

1996 年 春 季 年 会

講 演 予 稿 集

於 神 戸 大 学

1996 年 3 月 27 日 (水) ~ 29 日 (金)

日 本 天 文 学 会

J 位 置

K 天 力

L 太 陽 系

M 太 陽

N 恒 星

P 星 形 成

Q 星 間

R 銀 河

S 銀 河 核

T 銀 河 団

U 宇 宙 論

V 地 上 観

M 飛 翔 観

X 情 報

Y 教 育

Z そ の 他

PDL

# 日本天文学会 1996 年春季年会プログラム

場 所 神戸大学理学部  
〒657 神戸市灘区六甲台町 1 番 1 号 (案内図参照) 電話 078-803-0575

日 程

時刻	9	11	12	13	15	16	17	18		
月日	会場	分 野			分 野					
3月27日 (水)	A	教育/その他	太陽	ポ ス タ ー ( 前 )	太陽	ポ ス タ ー ( 前 )	太陽			
	B	位置/天力	太陽系		恒星		恒星			
	C	星形成			星形成		星形成			
	D	銀河			銀河		銀河			
	E	地上観			地上観		地上観			
							18:30			
3月28日 (木)	A	太陽		評 議 員 会	太陽	ホ ス タ ー ( 後 )	受 賞 記 念 講 演	16:30 総 会	懇 親 会	
	B	恒星			恒星					
	C	星間			星間					
	D	銀河			銀河					銀河核
	E	銀河団			銀河団					
3月29日 (金)	A	飛翔観		理 事 会	飛翔観	ホ ス タ ー ( 後 )	天 文 教 育 フ ォ ー ラ ム			
	B	恒星			恒星					
	C	星間			情報					
	D	銀河核			銀河核					
	E	銀河団	宇宙論		宇宙論					

会場 A : 理学部 Y 103 会場 B : 理学部 Y 202 会場 C : 農学部 C 101 会場 D : 文学部新館 351  
会場 E : 滝川記念会館 会場 F (ポスター会場) : 自然科学研究科大会議室  
会議室 : 理学部大会議室

講演数 合計 406 うち、口頭 (10分) : 230, 口頭 (3分) + ポスター : 120, ポスター : 56  
参加費 : 会員 3,500円 (特別会員 学生 2,000円), 会員外 4,000円  
講演登録料 : 会員 3,000円, 会員外 5,000円 (初回講演また特別会員は 1 講演分免除)  
予稿集頒布価格 : 2,000円

※参加費・講演登録料は、会期中に受付にて忘れずにご納付下さい。納付されない場合は、督促手数料割増しなど不利益を被る場合がございますので、ご注意下さい。

## ◎講演に関する注意

- 口頭講演は 5 会場で行います。口頭 (10分) 発表 (添字 a) は講演 10分, 質疑応答 5分です。口頭 (3分) 発表 (添字 b) の質疑応答は講演時間中にはありません。プログラムは 15分を単位として行われます。口頭 (3分) は 4 講演で 15分を割り当て、座長の判断でまとめて質疑応答を行います。

※時間厳守 : 講演時間制限を超過した場合は、直ちに降壇していただきますので、講演者の皆様は制限時間を厳守できるよう特に万全の準備をお願いします。

- ポスター発表 (添字 b と c) は会期の前半と後半で交代となります。自分の発表時間帯をプログラムで確認して下さい。前半の方は、初日 9時から第 2 日日正午までが発表時間です。正午までに

撤去して下さい。後半の方は第2日目正午から最終日午後4時まで発表できます。ポスターは縦180 cm×横90 cmまで掲示できます。会場Fの指定された場所に指定された期間掲出し、終了後は速やかに撤去して下さい。

3. 講演にはスライドまたはOHPをご使用下さい。スライドは透視した時に正しい上下になるような向きで、手前側上方に講演番号、映写順番を書き、下縁に幅5 mm程度の赤線をつけて下さい。
4. 用意しますビデオはVHS方式です。詳しくは当日会場にてご案内いたします。

#### ■会期中の行事

1. 臨時総会：2日目16：30～18：30 会場C 主な議題＝定款の改訂
2. 懇親会：2日目18：30～20：30
3. 評議員会：2日目12：00～13：00 会議室
4. 理事会：3日目12：00～13：00 会議室
5. 天文教育フォーラム：3日目16：00～18：00 会場E
6. 研究奨励賞受賞記念講演：2日目16：00～16：30 会場C

#### ■天文教育フォーラム（天文教育普及研究会と共催）

日 時：1996年3月29日（金）16：00～18：00

場 所：会場E

##### 【大学での天文教育，地学教員養成と小・中・高校の理科（天文）教育を考える】

今回のフォーラムでは、大学における天文教育や理科教員の養成がどのように行われているか、これが小・中・高校での理科（天文学）教育にどのようにつながっているか、を考えます。それぞれの分野でのユニークな天文教育の試みについて、いかなる問題意識で天文教育に取り組んでいるか、どのようなことが問題か、天文教育の改善のために天文学会として何をなすべきか等、討論の材料を講演の形で提供し、参加者全員で討論することをめざします。

フォーラムの構成は以下のとおりです。

##### ・講演（各20分＋討論10分）

「一般教養科目としての大学での天文学講義—文科系の学生に接して」

講演者：加藤万里子（慶応大学）

「地学教員の養成をめざす大学での天文学講義—ひとつの実践報告」

講演者：横尾武夫（大阪教育大学；予定）

「高校での天文学を教える立場より—教師と生徒の現状について」

講演者：半田 孝（大阪府立西成高等学校；予定）

このフォーラムに関するご要望・問い合わせは、下記のフォーラム実行委員までお願いします。

小杉健郎（国立天文台），加藤万里子（慶応大学），  
横尾武夫（大阪教育大），半田 孝（大阪府立西成高校）

#### ■公開講演会〔現代天文学の視点・恒星—惑星系の誕生〕

日 時：1996年3月30日（土）13：00～17：00

場 所：神戸商工会議所ホール

「宇宙とフラクタル」

講演者：神戸大学教授 伊藤敬祐

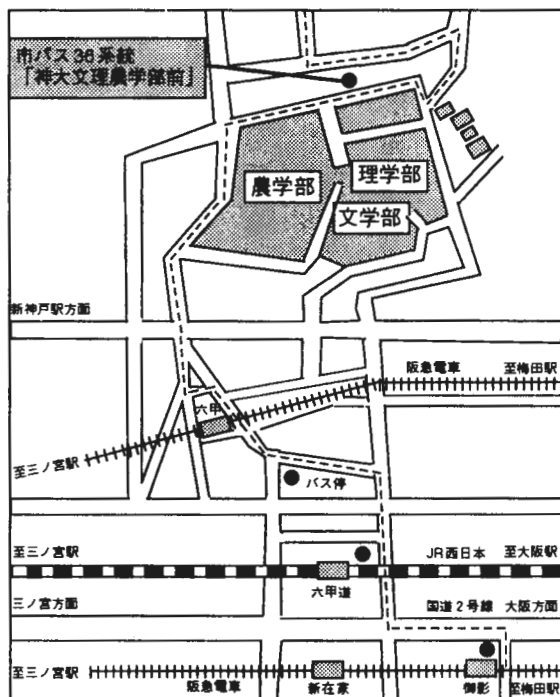
「電波で見る惑星系の誕生」

講演者：国立天文台助教授 林 正彦

※入場無料，事前の参加申し込みは不要です。当日ご自由においで下さい。ただし，会場の都合で入場を制限する場合がございます。

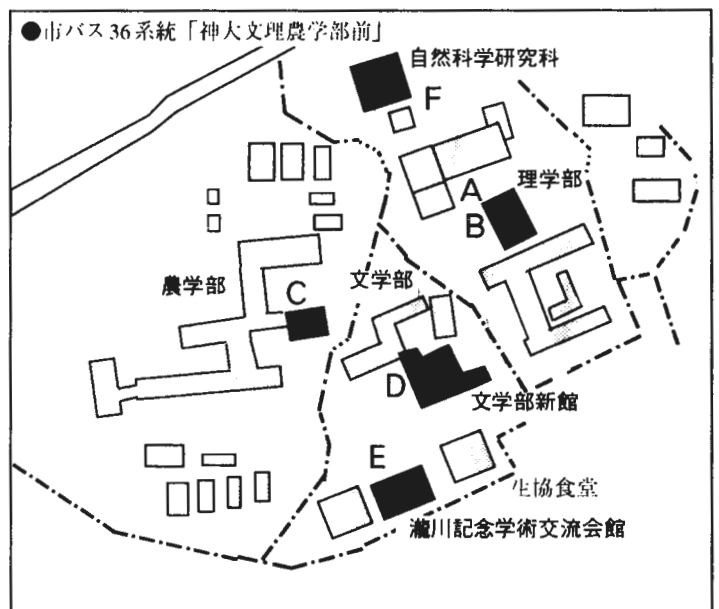
# 神戸大学までのご案内

## 交通案内



- ◆ 阪急電車「六甲」駅 (徒歩約7分),  
JR「六甲道」駅 (約15分)  
または阪神電車「御影」駅 (約30分) から,  
市バス36系統「鶴甲団地」行きに乗車,  
「神大文理農学部前」下車.
- ◆ 新幹線「新神戸」駅からタクシーで約20分

## 会場案内



- A会場：理学部Y 103
- B会場：理学部Y 202
- C会場：理学部C 101
- D会場：文学部新館351
- E会場：瀧川記念会館
- F会場：自然科学研究科大会議室 (2F)

3月27日(水)

1996年春季年会

時刻	A 会場 (理学部/Y103)	B 会場 (理学部/Y202)	C 会場 (農学部/C101)	D 会場 (文学部/新館 351)	E 会場 (滝川記念会館)
09:00	<p><b>【天文教育】</b> Y01b Video Conference System を使った遠隔授業 尾久土正己(みさと天文台) 他</p> <p><b>【その他】</b> Z01b PASJ に投稿すべきか? VIII. 1989年に発表された日本の天文学・天体物理学論文の被引用頻度 寿岳 潤(東海大・文明研)</p> <p><b>【太陽】</b> M01b 太陽風密度擾乱の構造と太陽風加速との関係 山内洋平(名大STE研) 他 M02b GEOTAIL のデータを用いた太陽風中の太陽 <math>g</math>-mode の探索 内藤統也(東大理) 他</p>	<p><b>【天体力学】</b> K01a 逆 VLBI 惑星測地計画のための相対論効果の検討 細川瑞彦, 今江理人(通信総研), 河野宣之, 花田英夫(国立天文台), 朝木義晴(総研大)</p>	<p><b>【星形成】</b> P01a 重力収縮するコアの相似解の安定性と相似解への収束性 花輪知幸(名大理), 中山薫二(高知大学)</p>	<p><b>【銀河】</b> R01a ベタ・フロップス専用計算機による天文学 杉本大一郎, 牧野淳一郎, 泰地真弘人, 福重俊幸(東大教養・広域システム科学系)</p>	<p><b>【地上観測機器】</b> V01a 20m レーザー干渉計プロトタイプの実況 大橋正健, 高橋竜太郎, 福嶋美津広, 山崎利孝, 藤本真克(国立天文台), 末廣見也, 寺田聡一(総研大)</p>
09:15	<p>M03b サイクル 22 における太陽の自転 鈴木美好(津高校) 他 M04b 活動領域における黒点固有運動の測定 石井貴子(京大・理) 他 M05b Magnetic Environment of Solar H<math>\alpha</math> Surge Product Regions 佐野周作(京大理) 他</p>	<p>K02a 自由落下三体問題における連星形成の力学的な特徴 梅原広明(総研大天文), 谷川清孝(国立天文台)</p>	<p>P02a 分子雲はどの程度 sub-critical であり得るか 中野武宣(国立天文台野辺山)</p>	<p>R02a PCI バスによる GRAPE の高速化 I: GRAPE-4 A 川井 敦, 福重俊幸, 泰地真弘人, 牧野淳一郎, 杉本大一郎(東大教養)</p>	<p>V02a 「とんぼ」計画～概要とプロトタイプ開発～ 大谷知行, 松岡 勝, 河合誠之, 吉田篤正, 清水裕彦, 戎崎俊一(理研), 上野宗孝, 大野洋介, 和田武彦(東大教養), 山内 誠(宮崎大工)</p>

注:口頭講演のプログラム中の3分講演(講演番号の末尾がb)については筆頭講演者のみ記載されており,著者が複数の場合には「他」の文字で置き換えてあります。これらの講演についての全著者名は,ポスターセッションのプログラム中の対応する講演を参照して下さい。

3月27日(水)

1996年春季年会

時刻	A 会場 (理学部/Y103)	B 会場 (理学部/Y202)	C 会場 (農学部/C101)	D 会場 (文学部/新館 351)	E 会場 (滝川記念会館)
09:30	<p>M06b Soft X-ray Coronal Loops and Extrapolated Magnetic Fields Yihua Yan (NAOJ, Beijing Astronomical Obs.) 他</p> <p>【太陽】</p> <p>M07b Deconvolution of Yohkoh Soft X-ray Images J. Shin (NAOJ) 他</p> <p>M08b 科学衛星「ようこう」SXTによるプロミネンス突然消失の解析 殿岡英顕(千葉大学) 他</p> <p>M09b 軟X線同時観測によるヘリカル構造を持ったサージの解析 大久保あかね(千葉大理) 他</p> <p>M10b 活動領域 NOAA7912におけるC 7.7 / M 4.8 クラス馬蹄型フレアの観測 末松芳法(国立天文台) 他</p>	<p>【位置天文学】</p> <p>J01a CCD子午環による土星の衛星の位置観測 相馬 充, 吉澤正則, 鈴木駿策(国立天文台)</p>	<p>【星形成】</p> <p>P03a Protostellar collapse with non-grey radiation hydrodynamics 増永浩彦(東大理), 観山正見(国立天文台)</p>	<p>【銀河】</p> <p>R03a 現実的な球状星団のコアコアプス 福重俊幸, 牧野淳一郎(東大教養)</p>	<p>【地上観測機器】</p> <p>V03a TAMA (300m レーザ一干渉計重力波検出器) 計画 黒田和明(東大宇宙線研), 古在由秀(国立天文台), 海部宣男(国立天文台), 藤本真克(国立天文台), 荒船次郎(東大宇宙線研), 斎藤芳男(高工研), 河島信樹(宇宙研), 坪野公夫(東大理), 三尾典克(東大工), 植田憲一(電通大), 中村卓史(京大基研)</p>
09:45	<p>M11b 太陽活動領域におけるシアーとフレア 川上新吾(大阪市立科学館) 他</p> <p>M12b 電波ヘリオグラフの高い空間周波成分のみをもちいたフレア解析 藤木謙一(国立天文台野辺山) 他</p>	<p>J02b 22GHz 帯相対 VLBI 実験 三好 真(国立天文台) 他</p> <p>【太陽系】</p> <p>L01b de Vico 彗星のガス/塵比およびNH<sub>2</sub>生成率 河北秀世(シャープ)</p>	<p>P04a 原始惑星の寡占的成長 小久保英一郎(東大教養)・井田茂(東工大理/UCSC)</p>	<p>R04a 現実的な質量スペクトルをもつ星団の進化 高橋広治(大阪大理)</p>	<p>V04b 自動測光望遠鏡の開発 大島 修(美星天文台)</p> <p>V05b 三鷹光赤外干渉計(MIRA-I)の立ち上げII — 天体フリッジ — 町田 吉弘(東大理) 他</p>

3月27日(水)

1996年春季年会

時刻	A 会場 (理学部/Y103)	B 会場 (理学部/Y202)	C 会場 (農学部/C101)	D 会場 (文学部/新館 351)	E 会場 (滝川記念会館)
10:00	<p>M13b MHD Simulations of Magnetodynamic Loop Flare Model S. Cable (Science Univeristy of Tokyo) 他</p> <p>M14b Loop top HXR source の fast shock model 真柄 哲也 (京大理) 他</p> <p>【太陽】</p> <p>M15a <math>\ell</math> の低・中次のモードの振動数の長期変動の意味するもの 柴橋博資 (東大理)</p>	<p>L02b 彗星衝突後の木星成層圏エアロゾル層の変化 長谷川均 (アステック) 他</p> <p>L03b ヘール・ボップ彗星の掩蔽と皆既日食 佐藤 勲 (総研大/国立天文台)</p> <p>【太陽系】</p> <p>L04a 火星の表面反射と白雲の厚さについて 齊藤良一, 赤羽徳英, 石浦清美 (花山, 飛騨天文台), 中井善寛 (西村製作所)</p>	<p>【星形成】</p> <p>P05b A Numerical Scheme for Radiation Magneto-hydrodynamics 犬塚修一郎 (国立天文台)</p> <p>P06b ガス円盤における非軸対称自己重力不安定 — 局所近似・非線形解析 中本 泰史 (筑波大 物理)</p> <p>P07b 野辺山ミリ波干渉計と45m 鏡による原始星候補天体 B335 の観測 斎藤正雄 (東大理) 他</p> <p>P08b <math>\rho</math>-Oph A 領域サブミリ連続波源の <math>H^{13}CO^+</math> (<math>J=1-0</math>) を用いた干渉計観測 鎌崎 剛 (東大・天文, NRO) 他</p>	<p>【銀河】</p> <p>R05a Disk Shocking における球状星団の変形 島田正章 (京大理)</p>	<p>V06b 木曾広視野 CCD カメラの開発 吉田重臣 (木曾観測所) 他</p> <p>V07b 南天での MACHO 観測システムの構築 柳沢俊史 (名大 STE 研) 他</p> <p>【地上観測機器】</p> <p>V08b Ultra-Wide Band Correlator 用サンプラーに必要な性能と実際の性能評価 百瀬宗武 (総研大・NAO) 他</p> <p>V09b 時間 FFT による複素ミキサの診断 須藤 進 (早大理工) 他</p> <p>V10b 富士山頂サブミリ波望遠鏡: アンテナ設計 関本裕太郎 (東大理) 他</p> <p>V11b すばる OHS 用分光カメラ CISCO の開発 本原顕太郎 (京大理) 他</p>

3月27日(水)

1996年春季年会

時刻	A 会場 (理学部/Y103)	B 会場 (理学部/Y202)	C 会場 (農学部/C101)	D 会場 (文学部/新館 351)	E 会場 (滝川記念会館)
10:15	<b>【太陽】</b> M16a 太陽震動の励起源の時空分布の復元 - 1. 定式化 - 小林直樹 (東京工業大学)	<b>【太陽系】</b> L05a 周期彗星の全数推定と惑星への接近・衝突 中村 士 (国立天文台), 倉橋 肇 (日大, 理工, 物理)	<b>【星形成】</b> P09b 収縮する回転ガス円盤の振動とそのメカニズム 松本倫明 (名大理) 他 P10b 原始ガス雲の熱的進化とその分裂 中村文隆 (筑波大学計算物理学研究センター) 他 P11b OH and H <sub>2</sub> O Maser distribution in Orion-KL Shinji HORIUCHI (NAO) 他 P12b $\rho$ Oph-East 円盤に付随する水メーザ源の VLBI 観測 岩田隆浩 (通総 鹿島) 他	<b>【銀河】</b> R06b 潮汐力による回転ガス構円体の崩壊と角運動量の変動 宇佐美昌俊 (名大理) 他 R07b 2次元成分分解による NGC4564 の指数則成分の検出 大山智輝 (東京学芸大学) 他 R08b LEWIS による NGC1068 の観測 今西昌俊 (京大理) 他 R09b Early-Type Barred Galaxy NGC7465 の CO(J=1-0) 観測 松下聡樹 (東北大) 他	<b>【地上観測機器】</b> V12b VERA 新捗状況 笹尾哲夫 (国立天文台) 他 V13b 電波ヘリオグラフ 2 周波化: 概略と総合性能 関口英昭 (国立天文台) 他 V14b 電波ヘリオグラフ 2 周波化: フロントエンド, 中間周波部 武士俣 健 (国立天文台野辺山) 他 V15b 電波ヘリオグラフ 2 周波化: バックエンド部 川島 進 (国立天文台野辺山) 他
10:30	M17a NSO/南極グループの太陽振動データを用いた太陽内部モデルの構築 高田将郎, 柴橋博資 (東大理天文)	L06b TV 流星と電波流星エコーの同時観測結果の統計 上田昌良 (日本流星研究会) 他	P13b NGC2071IRS1 の H <sub>2</sub> O メーザ源の干渉計と VLBI 観測 古屋 玲 (茨城大) 他 P14b カシオペヤ座の暗黒星雲 L 1358 の CO 同位体輝線観測 山崎英人 (東京学芸大学) 他 P15b 磁場を伴ったフィラメント状ガス雲形成における外圧の効果 永井智哉 (東大理) 他 P16b W 49 N のバーストした水メーザの VLBI 観測 亀谷 收 (国立天文台) 他	R10b <sup>12</sup> CO/ <sup>13</sup> CO 同時観測による NGC891 の分子ガスの状態診断 阪本成一 (NRO) 他 R11b 渦巻銀河の星生成率の大きな時間変動 II 富田晃彦 (京大理宇宙物理) 他 R12b 二相構造銀河における星形成 宮畑恵子 (阪大理) 他 R13b IRASF10214+4724 の HCN (J=3-2) 輝線探査 宮崎敦史 (茨城大理) 他	V16b 電波ヘリオグラフの集合型 CD-R 装置によるデータ収録 篠原徳之 (国立天文台野辺山) 他 V17b LMSA サイト調査: Rio Frio (4100m) における大気透過率とシーイング 河野孝太郎 (東大天文) 他 V18b 光赤外干渉計のシデロス タット式素子望遠鏡の開発 佐藤弘一 (国立天文台) 他 V19b 三鷹光赤外干渉計 (MIRA-I) の立ち上げ I-実験室プリンジー 西川 淳 (国立天文台) 他



3月27日(水)

1996年春季年会

時刻	A 会場 (理学部 / Y103)	B 会場 (理学部 / Y202)	C 会場 (農学部 / C101)	D 会場 (文学部 / 新館 351)	E 会場 (滝川記念会館)
10:45	【太陽】	【太陽系】	【星形成】	【銀河】 R14b 銀河 NGC3079 のメガ メーザーと連続波の相対位置 佐藤聡子 (国立天文台, 電通大) 他 R15b 太陽近傍における星の 初期質量関数の決定 辻本拓司 (国立天文台) 他 R16b OASIS による天の川に 隠された銀河の探査 岩田 生 (京大理) 他	【地上観測機器】 V20b LMSA による超高分解 能観測の可能性について 森田耕一郎 (国立天文台野辺山) 他
11:00	ポスターセッション・前半 (F 会場: 自然科学研究科 / 大会議室)				
12:00	(昼)				
13:00	【太陽】 M18a 2周波化野辺山電波ヘ リオグラフによる 1995/11/10 のフレア観測 鷹野敏明ほか, 電波ヘリオグラ フグループ (国立天文台)	【恒星】 N01a PANIC Survey of the Galactic Bulge II AGB stars 松本 茂, 中田 好一, 尾中 敬 (東大理), 関口 和寛 (国立天 文台), Ian S. Glass (SAAO)	【星形成】 P17a 星形成領域 W51 の近赤 外撮像観測 (II) 奥村真一郎 <sup>1,2</sup> , 山下卓也 <sup>2</sup> , 渡 辺悦二 <sup>2</sup> , 西原英治 <sup>2</sup> , 森 淳 <sup>1,2</sup>	【銀河】 R17a 楕円銀河コアの構造に ついて 牧野淳一郎 (東大教養), 戎崎 俊一 (理研)	【地上観測機器】 V21a 野辺山 4.5 m 鏡 新連 続波観測システム (1) 松尾 宏, 久野成夫, B. Vila- Vilaro (国立天文台野辺山), 川 端哲也 (宇都宮大)
13:15	M19a マイクロ波および硬 X 線画像観測によるフレアの ループ構造の推定 西尾正則, 矢治健太郎, 小杉健 郎, 中島弘 (国立天文台)	N02a P o s t - A G B 星候補 天体の可視・近赤外測光観測 中田好一, 藤井高宏, 田辺俊彦 (東大・理), 小野智子 (西はり ま天文台), M.Parthasarathy (IIA)	P18a MASSIVE STAR FORMATION IN THE GALACTIC DISK LEONARDO BRONFMAN, UNIVERSITY OF CHILE & NRO	R18a 銀河団における銀河の 合体過程 船渡陽子 (東大広域・教養)	V22a 近赤外 2 波長同時撮像 による大気ゆらぎの測定 友野大悟 (東大理天文・国立天 文台), 西村徹郎 (国立天文台)

3月27日(水)

1996年春季年会

時刻	A 会場 (理学部/Y103)	B 会場 (理学部/Y202)	C 会場 (農学部/C101)	D 会場 (文学部/新館 351)	E 会場 (滝川記念会館)
13:30	<p><b>【太陽】</b> M20a フレアの precursor の電波による観測 花岡 庸一郎 (国立天文台)</p>	<p><b>【恒星】</b> N03a 赤色巨星・AGB 星の進化と元素合成-近赤外高分解能分光観測による窒素組成解析 青木和光, 辻 隆 (東大理)</p>	<p><b>【星形成】</b> P19a V773 Tau からの X線フレア観測 坪井陽子, 上野史郎, 小山勝二 (京大理)</p>	<p><b>【銀河】</b> R19a 矮小銀河の形成と進化 森 正夫 (東大理, 名大理), 吉井 譲 (東大理), 辻本 拓司 (国立天文台), 野本 憲一 (東大理)</p>	<p><b>【地上観測機器】</b> V23a Phase Correcting Experiments with PAM Using NMA (2) 朝木義晴<sup>1</sup>, 柴田克典<sup>2</sup>, 斎藤正雄<sup>3</sup>, 川辺良平<sup>2</sup>, 笹尾哲夫<sup>2, 1</sup> 総合研究大学院大学, <sup>2</sup>国立天文台, <sup>3</sup>東大理</p>
13:45	<p>M21a フレアループ上空の電波源の発見 柴崎清登 (国立天文台野辺山)</p>	<p>N04a ミラ型変光星 R Hya の星周ダストエンベロープ 橋本 修 (成蹊大工), 泉浦秀行 (東京学芸大)</p>	<p>P20a あすかによる Orion Region の観測 山内茂雄 (岩手大人社), 小山勝二 (京大理), あすかチーム</p>	<p>R20a N体による重力熱力学的膨張 遠藤 斉, 福重俊幸, 牧野淳一郎 (東大教養)</p>	<p>V24a Huge Array for Pulsar Survey 大師堂経明, 田中尚樹, 須藤進, 鈴木芽衣, 斎藤裕一郎, 上浜 亮, 足立政彦 (早大教, 理), 乙部英一郎 (JRC), 渡辺 (日立), 中島 (CRL), 西堀, 遊馬</p>
14:00	<p>M22a 太陽フレアで観測される dm 波ドリフトと彩層蒸発に関する考察 堀 久仁子 (東北台地物), 小杉健郎, 西尾正則, 横山央明, 柴田一成 (国立天文台), 磯辺武, 近藤哲朗 (通総研)</p>	<p>N05a 炭素星の球対称大気モデル 大仲圭一, 辻 隆 (東大理)</p>	<p>P21a 暗黒星雲コアの内部構造 2 吉田裕茂, 山本智 (東大・理), 砂田和良, 三上人巳, 大石雅寿 (国立天文台野辺山)</p>	<p>R21a Lindblad resonance は決定できるか 和田 桂一 (北大情教センター)</p>	<p>V25a 低ゲートリーク電流下における電流ノイズ 秋葉 誠 (通信総研)</p>
14:15	<p>M23a 彩層蒸発現象の 2 次元電磁流体数値シミュレーション 横山 央明, 柴田 一成 (国立天文台)</p>	<p>N06a 赤色及び褐色矮星の大気構造とその観測特性 VI. 霧モデル及び雲モデルから天体気象学へ 辻 隆, 大仲圭一, 青木和光 (東大理), 中島 紀 (カルフォルニア工科大)</p>	<p>P22a おうし座領域の高密度分子雲と星形成 2 大西利和, 水野亮, 河村晶子, 小川英夫, 福井康雄 (名大理)</p>	<p>R22a 収縮する 2 成分流体中での非軸対称構造の形成 戸次賢治 (東北大学 理学部 天文学教室)</p>	<p>V26a 高性能音響光学型分光計 (AOS) の開発 ~小型化に向けて~ 森元真也, 土橋一仁, 林良一 (大阪府立大学), 小川英夫 (名古屋大学・理)</p>

3月27日(水)

1996年春季年会

時刻	A会場(理学部/Y103)	B会場(理学部/Y202)	C会場(農学部/C101)	D会場(文学部/新館351)	E会場(滝川記念会館)
14:30	<b>【太陽】</b> <b>M24a 1992年2月21, 24, 27日のホモロガス・フレアの研究(II)</b> 森田諭, 内田豊, 藤崎浩三, 廣瀬重信(東京理科大学)	<b>【恒星】</b> <b>N07a 共生星の分光解析I. 輝線発生領域のサイズ</b> 田村眞一(東北大理), 林 薫(東芝), 乗本祐慈(国立天文台岡山)	<b>【星形成】</b> <b>P23a 原始星磁気圏への磁気捻れ注入による光学ジェットと高速中性風の形成</b> 林 満 <sup>1</sup> , 柴田一成 <sup>2</sup> , 松元亮治 <sup>3</sup> , ( <sup>1</sup> 千葉大・自然, <sup>2</sup> 国立天文台, <sup>3</sup> 千葉大理)	<b>【銀河】</b> <b>R23a 相互作用銀河におけるCOおよびHI速度幅(回転速度)の相違</b> 筒井芳典, 祖父江義明(東大理, 天文センター)	<b>【地上観測機器】</b> <b>V27a アルミ合金切削法によるグレーティングの開発</b> 後藤美和, 本原顕太郎, 今西昌俊, 杉山光児, 富田和学, 岩室史英, 舞原俊憲(京都大学理学研究科)
14:45	<b>M25a 軟X線ループ上空の高温・超高温プラズマ</b> 常田佐久(東北理), 増田 智(名大STE研), 佐藤 淳, 小杉健郎(国立天文台)	<b>N08a 深い食を伴う矮新星S 10932のアウトバーストの観測</b> 加藤太一, 馬場 肇, 野上大作(京大・理)	<b>P24a LEWISを用いたHerbig Ae/Be starsの観測</b> 寺田 宏, 本原顕太郎, 後藤美和, 今西昌俊, 富田和学, 杉山光児, 舞原俊憲(京大理)	<b>R24a 銀河系の回転曲線, 銀河定数, 質量</b> 本間希樹, 祖父江義明(東大・理・天文センター)	<b>V28a 三次元分光器インテグラルフィールド分光モードの試験観測II 光学性能の評価</b> 林 忠史, 大谷 浩, 石垣 剛, 尾崎忍夫, 青木賢太郎(京大理), 佐々木 実(下関市立大)
15:00	ポスターセッション・前半 (F会場:自然科学研究科/大会議室)				
16:00	<b>M26a LDEフレアにおける硬X線放射領域II</b> 佐藤 淳(総研台), 小杉健郎(国立天文台)	<b>N09a 矮新星爆発の統一モデル</b> 尾崎洋二(東大理)	<b>P25a 南天電波天文台の建設</b> 福井康雄, 小川英夫, 水野 亮, 小林和宏, 長濱智生, 大西利和, 米倉覚則, 尾林彩乃, 河村晶子, 肖 可成, 立原研悟, 藤井泰範, 山口伸行, 加藤滋郎, 早川貴敬, 原淳(名大理)	<b>R25a 近赤外線による銀河面変光星サーベイ計画</b> 和田武彦, 上野宗孝, 大野洋介(東大教養), 戎崎俊一(理研)	<b>V29a イメージングファブリーペロー干渉計のテスト観測IV. OAO 188cm望遠鏡での速度場観測</b> 石垣 剛, 大谷 浩, 林 忠史, 尾崎忍夫, 青木賢太郎(京大理), 佐々木 実(下関市立大), 渡辺悦二(国立天文台岡山)
16:15	<b>M27a ループに捕捉されたマイクロ波源とはるか上空の硬X線源</b> 中島 弘 <sup>1</sup> , T. R. Metcalf <sup>2</sup> , 藤木謙一 <sup>1</sup> , S. R. Kane <sup>3</sup> (1:国立天文台野辺山, 2:ハワイ大, 3:カリフォルニア大)	<b>N10a ER UMa型矮新星についてのこれまでの理解と問題点</b> 野上大作, 加藤太一, 平田龍幸(京大・理)	<b>P26a Light Polarizations in a Scattering-Dominated Region</b> 松村雅文 <sup>1,2</sup> , Pierre Bastien <sup>1</sup> ( <sup>1</sup> Departement de Physique, Universite de Montreal, <sup>2</sup> 香川大教育)	<b>R26a Edge-on spiral galaxyの可視, 近赤外での輝度分布 2</b> 佐々木喜則, 塚本宏之, 舞原俊憲, 岩室史英, 大屋 真(京大理)	<b>V30a 実験開発用小型望遠鏡の開発とそれを用いた変光星の観測</b> 千坂高雅, 山室智康, 中屋秀彦, 禪野孝広, 佐藤修二, 長田哲也(名大理), 野口邦男(国立天文台)

3月27日(水)

1996年春季年会

時刻	A会場(理学部/Y103)	B会場(理学部/Y202)	C会場(農学部/C101)	D会場(文学部/新館351)	E会場(滝川記念会館)
16:30	<p>【太陽】</p> <p>M28a 硬X線源タイムプロフィールから推定したガンマ線発生領域</p> <p>森本幸司, 吉森正人, 松田 武, 須賀一治(立大理)</p>	<p>【恒星】</p> <p>N11a 食のあるSU UMa型激変星HT Casのnormal outburst観測</p> <p>馬場 肇, 加藤太一, 野上大作, 石田泳二(京大・理・宇宙物理)</p>	<p>【星形成】</p> <p>P27a A possible solution for the [Ne III] problem in HII regions</p> <p>T.Yamamoto<sup>1</sup>, F.H.Sellmaier<sup>2</sup>, A.W.A. Pauldrach<sup>2</sup>, and R.H. Rubin<sup>3</sup> (<sup>1</sup>東京大, <sup>2</sup>Institut für Astronomie und Astrophysik, München, Germany, <sup>3</sup>NASA-Ames Research Center, CA, USA)</p>	<p>【銀河】</p> <p>R27a アstrometryによるMACHOの質量・距離・軌跡決定—その2</p> <p>宮本昌典(国立天文台), 吉井 謙(東大理センター)</p>	<p>【地上観測機器】</p> <p>V31a Nバンド背景放射の測定</p> <p>宮田隆志, 片坐宏一, 尾中 敬, 岡本美子(東大理天文)</p>
16:45	<p>M29a X線, <math>\gamma</math>線スペクトルに見られる高エネルギー成分について</p> <p>大木健一郎(国立天文台), 蛭子朝三, 高橋強志(東京理科大), 山口真澄(東大理)</p>	<p>N12a 激変星フリッカリングのセルオートマトンモデル</p> <p>米原厚憲, 平下博之, 野村英子, 工藤 寧, 嶺重 慎(京大理)</p>	<p>P28a 原始惑星系円盤における磁気回転不安定</p> <p>佐野孝好(東大理天文), 観山正見(国立天文台)</p>	<p>R28a 銀緯による銀河面X線放射スペクトルの変化</p> <p>金田英宏, 牧島一夫(東大理), 山内茂雄(岩手大), 山崎典子(都立大)</p>	<p>V32a VSOP/VLBA対応デジタルフィルタ</p> <p>井口 聖(電気通信大学), 川口則幸(国立天文台), 小林秀行(宇宙科学研究所)</p>
17:00	<p>M30a コロナ中の各構造にみられる温度とガス圧の関係</p> <p>吉田 剛, 鹿野良平, 常田佐久(東大理天文センター)</p>	<p>N13a 「あすか」による矮新星SS Cygの観測</p> <p>北村光, 牧島一夫, 松崎恵一(東大理物理), 石田学, 藤本龍一(宇宙科学研)</p>	<p>P29a 回転している磁気分子雲の自己重力収縮過程</p> <p>太田完爾, 羽部朝男(北大理)</p>	<p>R29a 銀河面のための光解離領域モデル</p> <p>望月賢治(東大・理), 中川貴雄(宇宙研)</p>	<p>V33a 中層大気微量成分観測用200GHz帯SISミキサ</p> <p>入交芳久, 落合 啓, 増子治信(通信総合研究所), 野口 卓, 史生 才, 稲谷順司(国立天文台野辺山)</p>
17:15	<p>M31a Stokesプロファイルでみた太陽光球面磁場構造</p> <p>清水敏文(東大理天文センター, HAO/NCAR), B. W. Lites (HAO/NCAR)</p>	<p>N14a 「あすか」による激変星AXJ2315-592の発見</p> <p>寺島雄一, 見崎一民, 鎌田 祐一, 岩澤 一司, 田原 謙, 国枝秀世(名大理), 石田学(宇宙研)</p>	<p>P30a 分子輝線プロファイルから推定されるT Tauri型星の星周円盤の化学組成と構造</p> <p>相川祐理(東大理), 観山正見, 中野武宣(国立天文台), 梅林豊治(山形大理)</p>	<p>R30a Molecular gas distribution in inflared-luminous galaxy NGC 5793</p> <p>Y. Hagiwara (The Graduate Univ. For Advanced Studies / NRO), R. Kawabe (NRO)</p>	<p>V34a すばる望遠鏡の建設</p> <p>唐牛 宏, すばるプロジェクト室(国立天文台)</p>

3月27日(水)

1996年春季年会

時刻	A 会場 (理学部/Y103)	B 会場 (理学部/Y202)	C 会場 (農学部/C101)	D 会場 (文学部/新館 351)	E 会場 (滝川記念会館)
17:30	<b>【太陽】</b> <b>M32a コロナ輝線非熱幅と Alfvén 波によるコロナ加熱機構について</b> 原 弘久 (国立天文台)	<b>【恒星】</b> <b>N15a 「あすか」による PSR B1259-63 からの X 線放射の観測</b> 平山 昌治 (東大理), 長瀬文昭, 星野真弘, 青木貴史, 小澤 秀樹 (宇宙研), 河合誠之 (理研), M.Tavani (Columbia Astrophys. Lab.), V.M. Kaspi (IPAC/ Calteck/ JPL), J.Arons (Univ. of California), L.Cominsky (Sonoma State Univ.)	<b>【星形成】</b> <b>P31a 原始惑星系円盤の進化と重力不安定性 (2)</b> 菊地信弘 (東大理), 観山正見 (国立天文台)	<b>【銀河】</b> <b>R31a <math>^{13}\text{CO}(J=1-0)</math> Observations of Spiral Arm in M51</b> 濤崎智佳, 久野成夫, 中井直正, 石附澄夫 (国立天文台野辺山)	<b>【地上観測機器】</b>
17:45	<b>M33a 非線形 Alfvén 波によるスピキュール生成とコロナ加熱</b> 工藤哲洋 (総研大/国立天文台), 柴田一成 (国立天文台)	<b>N16a X 線連星パルサーの光電離プラズマからの X 線輝線放射</b> 長瀬文昭 (宇宙研), 小谷太郎 (理研), 海老沢研 (NASA/GSFC)		<b>R32a 近傍渦状銀河における分子ガス分布の統計的研究</b> 西山広太 (統計数理研究所), 中井直正 (国立天文台野辺山)	

3月28日(木)

1996年春季年会

時刻	A 会場 (理学部/Y103)	B 会場 (理学部/Y202)	C 会場 (農学部/C101)	D 会場 (文学部/新館 351)	E 会場 (滝川記念会館)
09:00	<b>【太陽】</b> M34a 太陽コロナ中のアーケード状構造の進化 橋爪俊二, 増田 智, 國分 征 (名大STE研), 柴崎清登 (国立天文台野辺山)	<b>【恒星】</b> N17a 外力ポテンシャルによる等温ガス円盤での密度波の生成 竹内 拓 (総研大), 観山正見 (国立天文台)	<b>【星間現象】</b> Q01a 「あすか」で観測したマゼラン雲内超新星残骸の元素組成 林 一蔵, 小山勝二 (京大理), J.P.Hughes(CfA), 村上敏夫 (宇宙研), 「あすか」チーム	<b>【銀河】</b> R33a 楕円銀河での Ia 型超新星爆発 藤田 裕 (京大人環, 京大基研), 山田良透 (京大物理), 茂山俊和 (東大理)	<b>【銀河団】</b> T01a Near-Infrared Spectroscopy of the Seyfert Galaxy NGC 1275 吉田道利 (国立天文台岡山), 小杉城治 (国立天文台), 青木賢太郎, 大谷浩 (京大理)
09:15	M35a 高緯度 X 線アーケードの振る舞い (III) 藤崎浩三, 内田豊, 森田諭, 広瀬重信, Samuel B.Cable (東京理科大学)	N18a 輻射抵抗をうけた降着円盤風 III 田島由起子, 福江 純 (大阪教育大学)	Q02a 「あすか」で観測した若い超新星残骸ケプラーの理論的モデル Anne Decourchelle, 衣笠健三, 常深 博 (阪大・理)	R34a パーカー不安定性に伴う磁気再結合の銀河内高温ガス生成への応用 田沼俊一 <sup>1</sup> , 横山央明 <sup>2</sup> , 工藤哲洋 <sup>3</sup> , 松元亮治 <sup>4</sup> , 柴田一成 <sup>2</sup> , 牧島一夫 <sup>5</sup> (1:東大理天文, 2:国立天文台, 3:総研大(国立天文台), 4:千葉大理, 5:東大理物理)	T02a Forming Galaxy at Extremely High Redshift 山田亨 (理研), 太田耕司, (京大理), 川辺良平, 河野孝太郎 (国立天文台野辺山), 中西康一郎, 秋山正幸 (京大理)
09:30	M36a 「ようこう」SXT による活動領域の進化の研究 八代誠司 <sup>1</sup> , 柴田一成 <sup>2</sup> , 下条圭美 <sup>3</sup> (1:東大理, 2:国立天文台, 3:東海大)	N19a 外部輻射抵抗を受けたアドベクションβコロナ 渡辺洋一, 福江 純 (大阪教育大)	Q03a 「あすか」GIS による SN 1006 の観測 尾崎正伸, 小山勝二 (京大理)	R35a 楕円銀河 M87 を取り巻く高温ガスの定常モデル 齋藤 亮, 茂山俊和 (東大理天文)	T03a 銀河のグローバル磁場とダイナモ II 沢武文 (愛知教育大)・藤本光昭 (名大理)
09:45	M37a X-Ray Jet 発生領域の磁場構造の時間変化 下条圭美 <sup>1</sup> , 柴田一成 <sup>2</sup> , K. L. Harvey <sup>3</sup> (1:東海大・理, 2:国立天文台, 3:S.P.R.Co.)	N20a 近接連星系における Accretion Disc の数値計算 湯川 浩, H. Boffin, 松田卓也 (神戸大理)	Q04a <sup>12</sup> CO 輝線解析による局所腕の分子ガスの物理状態 <sup>1</sup> 新永浩子, <sup>2</sup> 長谷川哲夫, <sup>3</sup> 半田利弘, <sup>4</sup> 林 正彦, <sup>3</sup> 阪本成一, <sup>2</sup> 岡 朋治, <sup>2</sup> 瀬田益道, <sup>2</sup> 佐藤功美子, <sup>2</sup> 徂徠和夫, <sup>2</sup> 森野潤一, <sup>1</sup> 佐藤文男 ( <sup>1</sup> 東京学芸大学, <sup>2</sup> 東大理, <sup>3</sup> NRO, <sup>4</sup> NAO)	R36a 楕円銀河 NGC3923 の重元素総重量の極端に小さいガスハロー 佐藤紳司 (名大理)	T04a 銀河団ガスの鉄の起源 — 新解釈 石丸友里 (東大理天文), 有本信雄 (東大理センター)

3月28日(木)

1996年春季年会

時刻	A 会場 (理学部 / Y103)	B 会場 (理学部 / Y202)	C 会場 (農学部 / C101)	D 会場 (文学部 / 新館 351)	E 会場 (滝川記念会館)
10:00	<p>【太陽】</p> <p>M38a X-ray Jet の Evaporation Flow Model</p> <p>柴田一成, 横山央明 (国立天文台), 堀久仁子 (東北大地物), 下条圭美 (東海大理)</p>	<p>【恒星】</p> <p>N21a 恒星脈動の流体力学的シミュレーションと人工粘性</p> <p>竹内 峯 (東北大理), 田中靖夫 (茨大教育), 石田俊人 (西はりま天文台), 斎藤泰通 (岩大教育)</p>	<p>【星間現象】</p> <p>Q05b CO(<math>J=2-1</math>) 輝線によるペルセウス腕領域の広域サーベイ</p> <p>佐藤功美子 (東大理) 他</p> <p>Q06b A New Discovered Supernova Remnant in Puppis</p> <p>田実 晃人 (東北大理) 他</p> <p>Q07b あすかによるカシオペア A の観測</p> <p>常深 博 (阪大理) 他</p> <p>Q08b 「あすか」による白鳥座ループの観測 (V)</p> <p>宮田 恵美 (阪大理) 他</p>	<p>【銀河】</p> <p>R37a ASCA 衛星によるガンマ線バースト源の観測</p> <p>村上敏夫 (宇宙研), 柴田 亮 (宇宙研), 吉田篤正 (理研)</p>	<p>【銀河団】</p> <p>T05a X 線観測による cD 銀河付近の物理</p> <p>田村隆幸, 深沢泰司, 牧島一夫 (東大理物理), 池辺靖 (理研)</p>
10:15	<p>M39a 磁気シートの対流不安定性について</p> <p>竹内彰継 (米子高専)</p>	<p>N22a AM CVn 型星に見られる振幅の大きな光度変化の数値実験</p> <p>津川元彦, 尾崎洋二 (東大理天文)</p>	<p>Q09b ハロー惑星状星雲で初検出された高速運動</p> <p>矢動丸 泰 (東北大天文/国立天文台) 他</p> <p>Q10b 「あすか」による 超新星残骸 PKS1209-52(SE) の観測</p> <p>衣笠健三 (阪大理) 他</p> <p>Q11b 銀河系における Arm と Interarm での星形成効率の対比</p> <p>石井景子 (宇宙研, 弘前大理) 他</p> <p>Q12b オリオン領域の超広視野近赤外観測</p> <p>森 淳 (東大理) 他</p>	<p>R38a ASCA による楕円銀河 NGC7619/7626 の観測</p> <p>松下恭子, 有本信雄, 牧島一夫 (東大理), 大橋隆哉 (都立大理)</p>	<p>T06b あすか衛星による Hydra-A 銀河団の観測 III</p> <p>池辺靖 (理研) 他</p> <p>T07b へびつかい座銀河団の動径方向分布 II</p> <p>松澤英之 (埼玉大, 理研) 他</p> <p>T08b Elliptical Clusters による重力レンズ</p> <p>山田竜也 (大阪大学理学部) 他</p> <p>T09b 「あすか」による銀河団 Abell 2028 / 2029 / 2033 の観測</p> <p>茅原弘毅 (阪大理 宇宙地球科学科) 他</p>

3月28日(木)

1996年春季年会

時刻	A 会場 (理学部 / Y103)	B 会場 (理学部 / Y202)	C 会場 (農学部 / C101)	D 会場 (文学部 / 新館 351)	E 会場 (滝川記念会館)
10:30	<p><b>【太陽】</b>  <b>M40a 太陽圏外圏の3次元磁場・電流システム</b>                      鷲見 治一(湘南工大), 田中高史(通総研), 野沢恵(茨城大)</p>	<p><b>【恒星】</b>  <b>N23a グリッチが中性子星の表面温度に与える影響について</b>                      平野 覚, 柴崎徳明(立教大理), 梅田秀之(ミシガン大), 野本憲一(東大理)</p>	<p><b>【星間現象】</b>  <b>Q13b VLBI monitoring of water maser spot cluster in the star-forming region W3 IRS5</b>                      今井 裕(東北大学理学部天文学教室) 他  <b>Q14b 銀河系中心 Radio Arc と相互作用する分子雲</b>                      岡 朋治(東京大学理学部) 他  <b>Q15b SiO(J=1-0, V=0) mapping Observation around Sgr B2</b>                      志岐成友(東大理天文) 他  <b>Q16b チリに設置した60cm望遠鏡2号機による南天銀河面 CO230GHz サーベイ</b>                      長谷川哲夫(東大理) 他</p>	<p><b>【銀河】</b>  <b>R39a 近傍の渦巻銀河中の大光度のX線源</b>                      岡田京子(ISAS), 牧島一夫(東大理), 満田和久, 堂谷忠靖, 宇野伸一郎(ISAS), 三原建弘(理研) 他「あすか」チーム</p>	<p><b>【銀河団】</b>  <b>T10b 近~中距離銀河団におけるIa型超新星サーベイ観測(I)</b>                      山岡均(九大理) 他  <b>T11b 大規模構造 scale での銀河の集団 starburst (II)</b>                      竹内 努(京都大・理・宇宙物理) 他  <b>T12b X線銀河団の進化とICMの衝撃波加熱</b>                      滝沢元和(京大理) 他  <b>T13b MD-GRAPEによるP<sup>3</sup>M法の高速度化</b>                      宮崎尚人(東大教養) 他</p>
10:45	<p><b>M41a 南極成層圏における変動と太陽活動11年周期との関係</b>                      渡辺 堯, 神取たか子(茨城大・理)</p>	<p><b>N24a パルサーからのガンマ線放射</b>                      宮崎淳一(都立大・理・物理), 高原文郎(都立大・理・物理)</p>		<p><b>R40a ASCA observations of M81 X6</b>                      宇野伸一郎, 満田和久, 井上一, 高橋忠幸, 平山昌治, 岡田京子(宇宙研), 香村芳樹木(理研), 石崎欣尚, 牧島一夫(東大理), Walter Lewin (MIT), 田中靖郎(MPE), あすかチーム</p>	<p><b>T14b 銀河団内の電波銀河: 高エネルギー陽子加速と銀河団ガスからのガンマ線放射</b>                      井上 進(都立大理)</p>
11:00	ポスターセッション・前半 (F 会場: 自然科学研究科 / 大会議室)				
12:00	(昼)				



3月28日(木)

1996年春季年会

時刻	A 会場 (理学部/Y103)	B 会場 (理学部/Y202)	C 会場 (農学部/C101)	D 会場 (文学部/新館 351)	E 会場 (滝川記念会館)
13:00	<b>【太陽】</b> <b>M42a プロミネンスの緯度変化と3双極子モデル</b> 斎藤尚生 (東北大・学&名), 森 洋介, 安江正治, 松浦善博 (宮城教育大)	<b>【恒星】</b> <b>N25a 低温褐色わい星の発見</b> T.Nakajima, B.Oppenheimer, S.Kulkarni, K.Matthews (CIT), D.Golimowski, S.Durrance (JHU)	<b>【星間現象】</b> <b>Q17a IRTS/MIRS による点源天体の観測 I.</b> 山村一誠, 尾中 敬, 田辺俊彦, 望月賢治 (東大理), Thomas L. Roellig (NASA ARC), Lunming Yuen (UMASS), 他 IRTS チーム	<b>【銀河】</b> <b>R41a 狭帯域フィルターを用いた銀河中心の観測</b> 中島浩二 (東大・理), 高見英樹 (国立天文台), A. Tokunaga, F. Roddier (UH)	<b>【銀河団】</b> <b>T15a 銀河間プラズマが銀河の形態におよぼす影響</b> 牧島一夫, 田代 信, 深沢泰司, 石崎欣尚, 金田英宏, 北村 光, 松下恭子, 田村隆幸, 田沼俊一 (東大理), 柴田一成 (国立天文台)
13:15	<b>M43a 低速太陽風源の空間的非一様構造</b> 小島正宣, 渡邊 裕 (名古屋大学太陽地球環境研究所)	<b>N26b VLBI観測によるMA-CHO 探索の可能性</b> 大西浩次 (通信総研・関西) <b>N27b 近接連星系とカオス</b> 田辺健茲 (岡山理科大・理) <b>N28b 磁変星「HR 5049」の分光解析</b> 西村昌能 (京都府立向陽高校) 他 <b>N29b 降着円盤からの輝線プロファイル 2</b> 大那悦子 (大阪教育大学) 他	<b>Q18a IRTS/MIRS による中間赤外未同定バンドの観測 II.</b> 尾中 敬, 山村一誠, 田辺俊彦, 望月賢治 (東大理), Thomas L. Roellig (NASA ARC), Lunming Yuen (UMASS), 他 IRTS チーム	<b>R42a 恒星系スペクトル合成コードの構築とその不定性評価</b> 児玉忠恭, 有本信雄 (東大理天文センター)	<b>T16a Cold dark matter 宇宙における X 線銀河団の統計的性質</b> 北山哲, 須藤靖 (東大理物理)
13:30	<b>M44a A Parameter survey and Numerical Experiment of Dynamics of Rotating Annulus as a Model of Polar Region of Solar Convection Zone</b> Wenhong Huang, Hirokazu Yoshimura (Dept. of Astronomy, Univ. of Tokyo)	<b>N30b ケプラー円盤での磁場なし乱流に関するコメント</b> 加藤正二 (京大理) <b>N31b ブラックホール天体からの X 線ゆらぎと新しい降着円盤モデル II</b> 竹内 充 (京大理) 他 <b>N32b Vertical Structure of MHD Turbulence in Accretion Disks</b> 中尾泰士 (京大理・宇宙物理)	<b>Q19a IRTS/NIRP による 3.3<math>\mu</math>m 未同定バンドの観測 II</b> 田中昌宏, 松本敏雄 (名大理), 村上 浩, 川田光伸 (宇宙研), 野田 学 (名市工研), 松浦周二 (通総研関西), 郭 紅鋒 (北京天文台), 他 IRTS チーム	<b>R43a Extinction Effects on Galaxy Counts for Bulge-Disk Galaxies</b> 有本信雄 (東大理天文センター), V.Vansevičius (Vilnius), 小平桂一 (国立天文台)	<b>T17a 銀河間ガス中を運動する銀河に作用する抵抗力</b> 大野洋介, 蜂巣泉 (東大教養), 戎崎俊一 (理化学研究所), 杉本大一郎 (東大教養)

時刻	A会場(理学部/Y103)	B会場(理学部/Y202)	C会場(農学部/C101)	D会場(文学部/新館351)	E会場(滝川記念会館)
13:45	<p>【太陽】</p> <p>M45a <b>A</b>  <b>Three-Dimensional Solar Wind and Magnetic Field Model of the Solar Corona and the Interplanetary Space</b>            Keiji Hayashi, Hirokazu Yoshimura (Dept. of Astronomy, Univ. of Tokyo)</p>	<p>N33b 降着円盤における磁気回転不安定性の非線形時間発展            松崎考視(千葉大理) 他</p> <p>【恒星】</p> <p>N34b 長周期セファイド変光星の線形非断熱模型            石田俊人(兵庫県立西はりま天文台)</p> <p>N35b 熱不安定による矮新星爆発の2次元数値実験            廣瀬雅人(天文台・理論)</p> <p>N36b Ia型超新星における核燃焼波面のランダウ-ダリウス不安定            岩本弘一(東大理) 他</p> <p>N37b Cyg X-3のX線スペクトルに見られるRecombination edge            川嶋健治(阪大) 他</p>	<p>【星間現象】</p> <p>Q20a <i>IRTS/FILM</i>による拡散[CII]放射の観測II            巻内慎一郎, 奥村健市, 東矢高尚(東大理), 芝井広, 中川貴雄, 奥田治之(宇宙研), 松原英雄(名大理), 土井靖生, 広本宣久(通総研), 他 <i>IRTS</i> チーム</p>	<p>【銀河】</p> <p>R44a QSO吸収線の進化            傅田紀代美(東京大学大学院), 池内了(大阪大学)</p>	<p>【銀河団】</p> <p>T18a 衝突銀河団の温度構造            石坂千春, 嶺重慎(京大理)</p>
14:00	<p>M46a <b>On the Time Delayed Similarity of Time Profile of Total Solar Irradiance and Time Profile of the Solar Cycle 11-Year Magnetic Activity</b>            Hirokazu Yoshimura (Department of Astronomy, University of Tokyo)</p>	<p>N38b ポストニュートン近似での連星中性子星の平衡形状            柴田大(阪大理)</p> <p>N39b 「あすか」によるSN1987AからのX線の検出            伊藤真之(神戸大・発達科学) 他</p> <p>N40b 「あすか」による早期型星の観測            北本俊二(阪大・理) 他</p>	<p>Q21a <i>IRTS/FILM</i>による160<math>\mu</math>m Continuumの観測II            奥村健市, 巻内慎一郎, 東矢高尚(東大理), 芝井広, 中川貴雄, 奥田治之(宇宙研), 松原英雄(名大理), 土井靖生, 広本宣久(通総研), 他 <i>IRTS</i> チーム</p>	<p>【活動銀河核】</p> <p>S01a ASCAによるM82の観測II: M82 is a host of AGN?            鶴剛, 林一蔵, 粟木久光, 小山勝二(京大物理), 石崎欣尚, 深沢泰司, 牧島一夫(東大物理), J.Nousek (Penn. State), 大橋隆哉(都立大物理), 岩澤一司(名大物理), R.Petre (GSFC), 他「あすか」チーム</p>	<p>T19a 「あすか」によるAWM7銀河団の観測(II)            江澤元, 徐海光, 深沢泰司, 牧島一夫(東大理), 大橋隆哉, 菊池健一, 山崎典子(都立大理)</p>

3月28日(木)

1996年春季年会

時刻	A会場(理学部/Y103)	B会場(理学部/Y202)	C会場(農学部/C101)	D会場(文学部/新館351)	E会場(滝川記念会館)
14:15	<p>【太陽】</p> <p>M47a 1994年11月3日の皆既日食時の streamer について</p> <p>高橋典嗣・井上一正・日江井榮二郎(明星大学),「明星大学日食観測」チーム</p>	<p>N41b 「あすか」でみた低質量 X 線連星のスペクトル中の構造</p> <p>浅井和美(宇宙研) 他</p> <p>【恒星】</p> <p>N42b ASCA によるミリ秒パルサーの観測</p> <p>斎藤 芳隆(東大理) 他</p> <p>N43b 「あすか」による PSR1055-52 の観測</p> <p>菅原 健(山形大理) 他</p> <p>N44b SS433 の VRI 測光観測</p> <p>中島里香(大阪教育大) 他</p> <p>N45b SS433 の VRI モデル光度曲線</p> <p>奥上将光(大阪教育大) 他</p> <p>N46b パルサー周辺の X 線観測 (I)</p> <p>河合誠之(理研) 他</p> <p>N47b パルサー周辺の X 線観測 (II)</p> <p>田村啓輔(理研) 他</p> <p>N48b 炭素星周領域での固体微粒子の形成; コア-マントル grain の形成</p> <p>寒川尚人(京大理) 他</p> <p>N49b J型炭素星 Y CVn の広がったダストシェル</p> <p>泉浦秀行(東京学芸大)</p>	<p>【星間現象】</p> <p>Q22a 星間分子雲の平衡状態に関する一考察</p> <p>岡 朋治, 長谷川哲夫(東京大学理学部)</p> <p>Q23a 非一様密度分布がトリガーするパーカー不安定</p> <p>釜谷秀幸, 嶺重 慎(京大理), 柴田一成(国立天文台)</p>	<p>【活動銀河核】</p> <p>S02a IRAS 銀河 Mrk273 の ASCA による観測</p> <p>宮崎利行 中川貴雄 藤本龍一 紀伊恒男 小賀坂康志 (ISAS) 川辺良平 (NRO)</p> <p>S03a 「あすか」による電波銀河 Centaurus B の観測 II</p> <p>田代 信, 牧島一夫, 金田英宏, 石崎欣尚, 伊予本直子, 出沢恵理子(東大理物理), 高橋忠幸, 山下朗子(宇宙科学研究所), 小谷太郎(理研)</p>	<p>【銀河団】</p> <p>T20a Cold Dark Matter 宇宙における銀河団合体 II</p> <p>矢地晴一, 羽部朝男(北大理)</p> <p>T21a 「あすか」による銀河団 A1246 の観測</p> <p>山崎典子, 大橋隆哉, 菊池健一(都立大理), 田村隆幸, 深沢泰司(東大理)</p>
14:30					

3月28日(木)

1996年春季年会

時刻	A 会場 (理学部/Y103)	B 会場 (理学部/Y202)	C 会場 (農学部/C101)	D 会場 (文学部/新館 351)	E 会場 (滝川記念会館)
14:45	<b>【太陽】</b> 	<b>【恒星】</b> N50b <b>Near-InfraRed Identification of IRAS source in the outer Galaxy</b> B. W. Jiang (GUAS,NRO) 他	<b>【星間現象】</b> Q24a 宇宙流体力学専用計算機の開発 横野安則(東大理天文), 竹内拓(総研大), 小笠原隆亮, 犬塚修一郎, 観山正見(国立天文台理論), 近田義広(国立天文台光赤)	<b>【活動銀河核】</b> S04a 銀河相互作用が活動性に与える影響: NGC3690 菅井 肇 (UCLA, USA, 国立天文台, 学振特別研究員), Matthew A. Malkan, Ian S. McLean (UCLA), Martin J. Ward, Richard I. Davies (Oxford, UK)	<b>【銀河団】</b> T22a おとめ座銀河団の構造とハッブル定数 安田直樹(東大理), 岡村定矩(東大理), 福来正孝(京大基研)
15:00	ポスターセッション・後半 (F 会場: 自然科学研究科/大会議室)				
16:00	研究奨励賞受賞者記念講演 (C 会場)				
16:30	総会 (C 会場)				
18:30	懇親会				

3月29日(金)

1996年春季年会

時刻	A 会場 (理学部/Y103)	B 会場 (理学部/Y202)	C 会場 (農学部/C101)	D 会場 (文学部/新館 351)	E 会場 (滝川記念会館)
09:00	<p><b>【飛翔体観測機器】</b>  <b>W01a X線 CCD の放射線損傷 (I)</b>                      松本浩典, 富田洋, 尾崎正伸, 鶴剛, 粟木久光, 田澤雄二, 前田良知, 小山勝二 (京大理物理)</p>	<p><b>【恒星】</b>  <b>N51a A New Eclipsing X-ray Burster near the Galactic Center</b>                      前田良知・坂野正明・小山勝二 (京都・理), 竹島敏明 (GSFC), 山内茂雄 (岩手・人社)</p>	<p><b>【星間現象】</b>  <b>Q25a 氷の 3.1<math>\mu</math>m 吸収バンドの偏光観測</b>                      平田真久, 長田哲也, 本田圭子, 佐藤修二 (名大理)</p>	<p><b>【活動銀河核】</b>  <b>S05a 狭輝線セファート 1 型銀河の X 線観測</b>                      林田 清 (大阪大学理学部), H.Netzer (テルアビブ大学)</p>	<p><b>【銀河団】</b>  <b>T23a コンパクト銀河群の K バンド光度関数</b>                      西浦慎吾, 谷口義明, 佐藤康則, 村上 卓 (東北大理天文)</p>
09:15	<p><b>W02a X線 CCD の放射線損傷 II</b>                      富田 洋, 松本 浩典, 田沢 雄二, 鶴 剛, 粟木 久光, 尾崎 正伸, 前田 良知, 小山 勝二</p>	<p><b>N52a ASCA による super soft source RXJ0925.7-475 の観測</b>                      堂谷忠靖, 浅井和美 (宇宙研), 海老沢研 (GSFC)</p>	<p><b>Q26a C-H結合を含む星間ダストの分布 (近赤外分光観測)</b>                      本田圭子, 長田哲也, 平田真久, ひばり野俊寿, 佐藤修二 (名大理)</p>	<p><b>S06a あすかによる 2 型セファート銀河の観測</b>                      上野史郎, 小山勝二, 粟木久光, 林一蔵 (京大理物), あすかチーム</p>	<p><b>T24a 「あすか」による AWM 7 銀河団の観測 (I)</b>                      徐 海光, 江澤 元, 田村隆幸, 深沢泰司, 牧島一夫 (東大理), 大橋隆哉, 山崎典子, 菊池健一 (都立大理)</p>
09:30	<p><b>W03a 超伝導トンネル接合を用いた X 線検出器の開発</b>                      菊地健一, 大橋隆哉, 山崎典子 (都立大理), 倉門雅彦 (新日鐵)</p>	<p><b>N53a Common Envelope Evolution の数値シミュレーション</b>                      蜂巢 泉 (東大教養)</p>	<p><b>Q27a Heiles Cloud 2 の C<sup>18</sup>O (J = 1-0) による高分解マッピング観測</b>                      砂田 和良 (国立天文台野辺山), 北村 良実 (宇宙研)</p>	<p><b>S07a AGN コアサイズ一周波数関係の z 依存性観測計画</b>                      川口則幸, 亀野誠二, 宮地竹史 (国立天文台), 藤沢健太, 小林秀行, 岡保利佳子 (宇宙科学研究所), 輪島清昭 (茨城大学), 木村守孝 (東京大学), 高橋幸雄 (通信総合研究所)</p>	<p><b>【宇宙論】</b>  <b>U01a 局所銀河群の X 線ハローとマイクロ波背景放射温度揺らぎの 4 重極</b>                      須藤 靖<sup>1,2</sup>, 牧島一夫<sup>1,2</sup>, 石崎欣尚<sup>1</sup>, 小賀坂康志<sup>3</sup> (<sup>1</sup>東大理物理, <sup>2</sup>東大理 RESCEU, <sup>3</sup>宇宙研)</p>
09:45	<p><b>W04a 極低温超低雑音 FET の研究開発</b>                      油-山下由香里, 廣本宣久, 秋葉誠, 寶迫 巖, 藤原幹生 (通信総研)</p>	<p><b>N54a ボロノイ分割を用いた Godunov Free Lagrangian 法</b>                      伊沢好広, 蜂巢 泉 (東大教養)</p>	<p><b>Q28a 暗黒星雲コアにおける HCN の存在量</b>                      広田朋也, 山本智 (東大理), 三上人巳, 大石雅寿 (国立天文台野辺山)</p>	<p><b>S08a ハイ z クェーサーディスクの構造</b>                      嶺重慎 (京大理), 釣部通, 梅村雅之 (筑波大計算物理センター)</p>	<p><b>U02a 晩期インフレーションモデル</b>                      森川雅博 (お茶大物理), 福山武志 (立命館大物理), 畠山美紀子 (お茶大物理), 三好雅栄 (立命館大物理), 中道晶香 (早稲田大物理)</p>

3月29日(金)

1996年春季年会

時刻	A会場(理学部/Y103)	B会場(理学部/Y202)	C会場(農学部/C101)	D会場(文学部/新館351)	E会場(滝川記念会館)
10:00	<b>【飛翔体観測機器】</b> <b>W05a IRTS/NIRS のフライト・データによるキャリブレーション</b> 野田 学(名古屋市工研), 田中昌宏, 松本敏雄(名大理), 川田光伸, 村上 浩(宇宙研), 松浦周二(通総研), 郭 紅鋒(北京天文台), 他 IRTS チーム	<b>【恒星】</b> <b>N55a ONeMg 新星における元素合成と観測との比較</b> 和南城伸也, 野本憲一(東大理天文), James W. Truran (シカゴ大)	<b>【星間現象】</b> <b>Q29a</b> <b>Molecular line study in Heiles Cloud 2. II</b> 高桑繁久(東大理/NRO), 三上人巳, 砂田和良, 梅本智文, 浮田信治(NRO), 早川 聡(東大理)	<b>【活動銀河核】</b> <b>S09a 大局磁場に貫かれた降着円盤の3次元電磁流体数値実験</b> 松元亮治(千葉大理), 柴田一成(国立天文台)	<b>【宇宙論】</b> <b>U03a Interaction between Spherical Collisionless Systems</b> 官谷 幸利, 稲垣 省五, 古屋 奈津美(京大理)
10:15	<b>W06a 太陽 XUV コロナ観測用多層膜望遠鏡の開発</b> 坂尾太郎 <sup>1</sup> , 常田佐久 <sup>2</sup> , 原弘久 <sup>1</sup> , 鹿野良平 <sup>2</sup> , 吉田剛 <sup>2</sup> , 永田伸一 <sup>2</sup> (1: 国立天文台, 2: 東大・理)	<b>N56a 高密度一成分プラズマの核反応率と炭素燃焼曲線</b> 尾形修司(山口大工)	<b>Q30a IRTS/FIRP による遠赤外連続波放射の観測</b> 平尾孝憲, 佐藤紳司, 松本敏雄(名大理), K. Ganga, B. Smith, A.Lange (Caltech), M. Freund (NASA) 他 IRTS チーム	<b>S10a 活動銀河核降着円盤のダイナモ活動と電流システムの振舞い</b> 中村雅徳, 内田豊, 廣瀬重信, 吉井健一, Samuel B. Cable (東京理科大理)	<b>U04a 小さな熱的揺らぎを伴う大きな非対称相領域</b> 白水徹也(京大理), 森川雅博(お茶大理)
10:30	<b>W07a Fe XV 輝線用 SiC/Al 多層膜反射鏡の開発</b> 永田伸一, 水谷昌彦, 吉田 剛, 鹿野良平, 常田佐久(東大理), 坂尾太郎(国立天文台), 村上勝彦, 和佐若菜(ニコン)	<b>N57a 超新星の元素合成と超新星残骸の <sup>44</sup>Ti からのラインγ線放射</b> 熊谷紫麻見(日大理工), 野本憲一(東大理)	<b>Q31a へびつかい座分子雲領域の HI ガス</b> 佐藤文男, 嶋津奈穂(東京学芸大学)	<b>S11a ブラックホールへの非定常降着流とジェット</b> 信田浩司, 花輪知幸(名古屋大文学部)	<b>U05a 重量に対する重力論的考察</b> 本庄隆二
10:45	<b>W08b 直接撮像型 X線 CCD の検出効率の測定</b> 今吉拓哉(阪大理) 他  <b>W09b ASTRO-E 搭載用 X線 CCD カメラ (XIS) 校正システムの開発</b> 橋本谷磨志(阪大理) 他	<b>N58a Ia 型超新星爆発時に放出されたガス中での固体微粒子形成の可能性</b> 小笹隆司(神戸大理), T. R. Young, 茂山俊和, 野本憲一(東大理), 熊谷紫麻見(日大理工)		<b>S12b 赤外線銀河 NGC 6240 の中心核での分子ガスの運動</b> 中川貴雄(宇宙研) 他  <b>S13b Clumpy Cloud in AGNs</b> 岸本 真(京大理)	<b>U06b 原始ガスの流体力学</b> 須佐元(京大理) 他  <b>U07b 並列計算機による銀河形成シミュレーション</b> 吉岡 諭(東京商船大学)

3月29日(金)

1996年春季年会

時刻	A会場(理学部/Y103)	B会場(理学部/Y202)	C会場(農学部/C101)	D会場(文学部/新館351)	E会場(滝川記念会館)
11:00	<p>W10b 超電導トンネル結合素子を用いたX線検出器の開発 I 門叶冬樹(理研) 他</p> <p>W11b 同期電波源による惑星測地計画の検討 朝木義晴(総合研究大学院大学) 他</p> <p>W12b LIGHT: 光赤外干渉計による位置天文衛星 福島登志夫(国立天文台) 他</p>			<p>S14b 「あすか」による電波銀河3C 445の観測 山下 朗子(宇宙科学研究所) 他</p> <p>S15b 「あすか」によるPKS027-233とその周辺領域の観測 II 宮崎宏幸(東京都立大学) 他</p>	<p>U08b しし座群 M96 のセファイドから求めた <math>H_0 = 69 \pm 8 \text{ km s}^{-1} \text{ Mpc}^{-1}</math> の帰結 岡村定矩(東大理) 他</p> <p>U09b Szekeres Universe におけるダストの重力崩壊 平井俊成(早大理工) 他</p>
	ポスターセッション・後半 (F会場: 自然科学研究科/大会議室)				
12:00	(昼)				
13:00	<p><b>【飛翔体観測機器】</b> W13a MUSES-B 搭載サンプラの性能評価 輪島 清昭(茨城大理), 小林 秀行(宇宙研), VSOP チーム</p>	<p><b>【恒星】</b> N59a SS 433 の Slaved Disk の観測的証拠 小谷太郎, 河合誠之, 松岡勝(理研), Wolfgang Brinkmann(マックス・プランク研)</p>	<p><b>【情報処理】</b> X01a 光多重散乱の新手法と数値解 川端潔(東京理科大・理・物理)</p>	<p><b>【活動銀河核】</b> S16a 相対論的銀河ジェットと磁場の相互作用のシミュレーション 小出真路(富山大工), R. Mutel(アイオア大), 西河謙一(ライス大)</p>	<p><b>【宇宙論】</b> U10a 接近遭遇現象による連星系生成と潮汐力, スピンの効果 小川口 渉(都立大・理), 小島康史(広大・理)</p>
13:15	<p>W14a VSOPのサーベイ観測 井上 允(国立天文台), 平林久(宇宙科学研究所), V. Miggenes(国立天文台), 柴田克典(国立天文台), E. Fomalont(NRAO), その他サーバイワーキンググループ</p>	<p>N60a ブラックホール候補天体からのX線の時間変動と降着円盤 根来 均(宇宙研), 嶺重 慎, 萬本忠宏, 竹内 充(京大理)</p>	<p>X02a バーチャルリアリティーによる軌道運動解析ソフトウェアの開発 吉川 真・澤田史武・川瀬成一郎(通信総研鹿島), 河野 勇(ソリッドレイ), 熊坂和広(三菱スペース・ソフトウェア)</p>	<p>S17a カオスは宇宙線天文学の新時代を創るか 海野和三郎, 北村崇, 干川道幸(近畿大学), 大原荘司(奈良産大)</p>	<p>U11a ブラックホールの周りのスピン粒子のカオス的振る舞い: 連星バルサーと重力波への応用 鈴木伸吾, 前田恵一(早大理工)</p>

3月29日(金)

1996年春季年会

時刻	A会場(理学部/Y103)	B会場(理学部/Y202)	C会場(農学部/C101)	D会場(文学部/新館351)	E会場(滝川記念会館)
13:30	<b>【飛翔体観測機器】</b> <b>W15a VSOP 観測衛星 (MUSES-B) の観測系総合試験結果</b> 小林秀行(宇宙研)ほか MUSES-B 観測系グループ	<b>【恒星】</b> <b>N61a 重力崩壊型超新星の内部磁場とニュートリノ磁気モーメント</b> 戸谷友則(東大理), 佐藤勝彦(東大理)	<b>【情報処理】</b> <b>X03a N-body simulation with perturbation particles</b> 国場英康(京大理宇宙), 稲垣省五(京大理宇宙)	<b>【活動銀河核】</b> <b>S18a 「あすか」による宇宙 X線背景放射の研究 (Large Sky Survey)</b> 上田佳宏, 高橋忠幸, 井上一, 小賀坂康志(宇宙研), 石崎欣尚, 牧島一夫(東大理), 坂野正明, 鶴剛, 秋山正幸, 太田耕司(京大理), 山田亨(理化学研究所)	<b>【宇宙論】</b> <b>U12a 原始雲の進化における Lyman の光子の影響について</b> 山田雅子(京大理), 西亮一(京大理), 須佐元(京大理), 上原英也(京大理)
13:45	<b>W16a 「あすか」搭載 XRT In-flight calibration I</b> 古澤彰浩, 渡辺学, 津坂佳幸, 田原譲, 国枝秀世(名大理), 本多博彦, 柴田亮, 平山昌治, 石田学(宇宙研), 石崎欣尚(東大理), 粟木久光(京大理), 他「あすか」XRT チーム	<b>N62a 自転重力崩壊と超新星爆発</b> 船曳 淳(東大理物理), 山田章一(東大理物理, マックスプランク研究所), 佐藤勝彦(東大理物理)	<b>X04a MEM を用いたバリエクトルからのイメージング (その2)</b> 片桐征治(電気通信大), 森田耕一郎・川口則幸(国立天文台)	<b>S19a 「あすか」による宇宙 X線背景放射の研究 (Deep Sky Survey)</b> 小賀坂康志, 紀伊 恒男, 上田佳宏, 高橋 忠幸, 井上一(宇宙研), 石崎 欣尚, 牧島一夫(東大理), 太田 耕司(京大理), 山田 亨(理研), 他「あすか」チーム	<b>U13a 球対称重力崩壊からのスカラー重力波</b> 原田知広, 千葉 剛, 中尾憲一(京大理), 中村卓史(京大基研)
14:00	<b>W17a 「あすか」搭載 XRT In-flight calibration II</b> 本多博彦, 柴田亮, 平山昌治, 石田学(宇宙研), 古澤彰浩, 渡辺学, 国枝秀世, 田原譲(名大理), 石崎欣尚(東大理), 粟木久光(京大理), 他「あすか」XRT チーム	<b>N63a プラズマニュートリノエネルギー損失率における Braaten-Segel 近似の精度</b> 西川彰則, 伊藤直紀(上智大理工), 神山泰治(富士総研)	<b>X05a 三鷹木曾岡山データアーカイブシステム (MOKA) の開発 II</b> 高田唯史, 市川伸一, 伊藤孝士(国立天文台三鷹), 浜部勝(東大天文学教育研究センター), 洞口俊博(国立科学博物館), 吉田重臣(東大木曾観測所), 吉田道利, 西原英治(国立天文台岡山)	<b>S20a 「あすか」による宇宙 X線背景放射のスペクトルと一様性の研究</b> 石崎欣尚, 牧島一夫(東大理), 上田佳宏, 小賀坂康志, 高橋忠幸 (ISAS)	<b>U14a 一般相対論的 Roche 問題</b> 谷口敬介(京大理), 中村卓史(京大基研)



3月29日(金)

1996年春季年会

時刻	A会場(理学部/Y103)	B会場(理学部/Y202)	C会場(農学部/C101)	D会場(文学部/新館351)	E会場(滝川記念会館)
14:15	<b>【飛翔体観測機器】</b> <b>W18a ASTRO-E 衛星搭載硬 X 線検出器の開発 II (シンチレーション検出器)</b> 水野 恒史, 土田 有彦, 松崎 恵一, 江澤 元, 窪 秀利, 斎藤 芳隆, 深沢 泰司, 牧島 一夫, 釜江 常好(東大理), 片岡 淳, 高橋 忠幸, 村上 敏夫(宇宙研), 他 HXD チーム	<b>【恒星】</b> <b>N64a ASCA Observation of 'Great Annihilator'</b> 坂野 正明, 小山 勝二, 前田 良知(京大物理)	<b>【情報処理】</b> <b>X06a HP-VEE による電波天文用受信機制御ソフトウェアの作成</b> 徳山一龍, 平尾健治, 西堀俊幸, 島田一雄(都立航空高専), 小林秀行, 藤沢健太(宇宙研)	<b>【活動銀河核】</b>	<b>【宇宙論】</b> <b>U15a IRTS/FIRP による近赤外背景放射光の観測</b> 松本敏雄, 田中昌宏(名大理), 野田 学(名古屋市工研), 川田光伸, 村上 浩(宇宙研), 松浦周二(通総研), 郭 紅鋒(北京天文台), 他 IRTS チーム
14:30	<b>W19a ASTRO-E 衛星硬 X 線検出器の開発 I (半導体検出器)</b> 杉崎 睦 <sup>A</sup> , 村上敏夫 <sup>A</sup> , 高橋忠幸 <sup>A</sup> , 釜江常好 <sup>B</sup> , 牧島一夫 <sup>B</sup> , 田代信 <sup>B</sup> , 深沢泰志 <sup>B</sup> , 吉田篤正 <sup>C</sup> , 他 HXD チーム <sup>ABCD</sup> , 宇宙科学研究所 <sup>A</sup> , 東京大学 <sup>B</sup> , 理化学研究所 <sup>C</sup> , 高エネルギー研究所 <sup>D</sup>	<b>N65a ブラックホール近傍での磁気音波のコリメーション</b> 広谷幸一(国立天文台)			
14:45	<b>W20a ASTRO-E 衛星搭載用シンチレーターの蛍光減衰時間の精密測定</b> 土田有彦, 池田正史, 国分紀秀, 釜江常好, 牧島一夫(東大理物理), 他 HXD チーム	<b>N66a エルゴ領域をもつ星における古典的スカラー場の不安定性</b> 吉田 慎一郎(東大天文), 江里口 良治(東大教養宇宙地球)			
15:00	ポスターセッション・後半 (F会場: 自然科学研究科/大会議室)				
16:00	天文教育フォーラム (E会場)				

## ポスターセッション・前半 (F会場:自然科学研究科/大会議室)

<p><b>【位置天文学】</b></p> <p><b>J02b 22GHz 帯相対 VLBI 実験</b> 三好 真, 笹尾哲夫, 河野宣之, 原 忠徳, 久慈清助, 亀谷 收, 宮地竹史 (国立天文台), 朝木義晴 (総研大), 森本雅樹, 面高俊宏 (鹿児島大学)</p> <p><b>J03c 電波干渉計による OH メーザー源の位置測定</b> 出口修至 (国天野辺山), 三好真 (国天水沢), 朝木義晴 (総研大水沢)</p>	<p><b>L02b 彗星衝突後の木星成層圏エアロゾル層の変化</b> 長谷川均 (アステック), 竹内覚 (九大理), 山本直孝 (東京理科大), 河北秀世 (シャープ), 渡部潤一, 山下卓也, 西原英治 (国立天文台), 安部正真 (宇宙研), 奥村真一郎, 森淳 (東大理)</p> <p><b>L03b ハール・ボップ彗星の掩蔽と皆既日食</b> 佐藤 勲 (総研大/国立天文台)</p>	<p><b>【太陽】</b></p> <p><b>M01b 太陽風密度擾乱の構造と太陽風加速との関係</b> 山内洋平, 徳丸宗利, 小島正宜 (名大 STE 研), 三澤浩昭 (東北大), 森弘隆, 田中高史, 近藤哲朗 (通総研), P.K. Manoharan (TIFR), R. Esser (Harvard-Smithsonian)</p> <p><b>M02b GEOTAIL のデータを用いた太陽風中の太陽 <math>g</math>-mode の探索</b> 内藤統也, 寺沢敏夫 (東大理), 向井利典, 斎藤義文, 山本達人 (宇宙研), 町田忍 (京大理), 國分征 (名大太地環研)</p>	<p><b>M06b Soft X-ray Coronal Loops and Extrapolated Magnetic Fields</b> Yihua Yan (NAOJ and Beijing Astronomical Observatory), Takashi Sakurai (NAOJ), Fengsi Wei (Center for space Science and Applied Research Beijing)</p> <p><b>M07b Deconvolution of Yohkoh Soft X-ray Images</b> J. Shin, T.Sakurai (NAOJ), F. Tsumuraya (U. Tokyo)</p>	<p><b>M10b 活動領域 NOAA7912 における C 7.7 / M 4.8 クラス馬蹄型フレアの観測</b> 末松芳法, 西野洋平 (国立天文台)</p> <p><b>M11b 太陽活動領域におけるシアーとフレア</b> 川上新吾 (大阪市立科学館), 一本 潔 (国立天文台)</p> <p><b>M12b 電波ヘリオグラフの高い空間周波成分のみをもちいたフレア解析</b> 藤木謙一, 中島 弘, 柴崎清登, 西尾正則, 鷹野敏明 (国立天文台野辺山)</p>
<p><b>【天体力学】</b></p> <p><b>K03c 内惑星の軌道安定性 (0)</b> 伊藤孝士・木下宙・福島登志夫 (国立天文台)</p> <p><b>K04c Pocard-Chebyshev 法による大域的数値摂動論</b> 福島登志夫 (国立天文台)</p> <p><b>K05c カイパーベルトの共鳴構造</b> 中井 宏, 木下 宙 (国立天文台)</p>	<p><b>L06b TV 流星と電波流星エコーの同時観測結果の統計</b> 上田昌良 (日本流星研究会), 中村卓司 (京大超高層研)</p> <p><b>L07c 特異小惑星と火星の衝突確率</b> 村松 修 (五島プラネタリアム), 中野圭一 (東亜天文学会・計算課)</p>	<p><b>M03b サイクル 22 における太陽の自転</b> 鈴木美好 (津高校), 久保田諄 (京大花山天文台)</p> <p><b>M04b 活動領域における黒点固有運動の測定</b> 石井貴子, 黒河宏企 (京大・理)</p>	<p><b>M08b 科学衛星「ようこう」SXT によるプロミネンス突然消失の解析</b> 殿岡英顕<sup>1</sup>, 松元亮治<sup>1</sup>, 宮路茂樹<sup>1</sup>, S.F. Martin<sup>2</sup>, R.C. Canfield<sup>3</sup>, 柴田一成<sup>4</sup>, A. McAllister<sup>5</sup>, K. Reardon<sup>3</sup> (<sup>1</sup>千葉大学, <sup>2</sup>Helio Research, <sup>3</sup>Hawaii U., <sup>4</sup>国立天文台, <sup>5</sup>HAO)</p>	<p><b>M13b MHD Simulations of Magnetodynamic Loop Flare Model</b> S. Cable, Y. Uchida (Science Univeristy of Tokyo), R. Matsumoto (Chiba University), and S. Hirose (S.U.T.)</p> <p><b>M14b Loop top HXR source の fast shock model</b> 真柄 哲也, 嶺重 慎 (京大理), 横山 央明, 柴田 一成 (国立天文台)</p>
<p><b>【太陽系】</b></p> <p><b>L01b de Vico 彗星のガス/塵比および NH<sub>2</sub> 生成率</b> 河北秀世 (シャープ)</p>	<p><b>L08c DE VICO 彗星の PLASMA TAIL 攪乱と比較磁気圏学</b> 脇屋奈々代, 沼澤茂美 (JPL・新潟), 斎藤尚生 (東北大・学&amp;名), 小塚正宣 (名大・STE 研)</p>	<p><b>M05b Magnetic Environment of Solar H<math>\alpha</math> Surge Product Regions</b> 佐野周作, 黒河宏企 (京大理)</p>	<p><b>M09b 軟 X 線同時観測によるヘリカル構造を持ったサージの解析</b> 大久保あかね<sup>1</sup>, 松元亮治<sup>1</sup>, 宮路茂樹<sup>1</sup>, 下条圭美<sup>2</sup>, 宮崎英昭<sup>3</sup>, 柴田一成<sup>3</sup> (<sup>1</sup>千葉大理, <sup>2</sup>東海大理, <sup>3</sup>国立天文台)</p>	

## ポスターセッション・前半 (F会場:自然科学研究科/大会議室)

<p>M48c 1995年10月24日の皆既日食時のコロナ 井上一正・高橋典嗣・日江井榮二郎 (明星大学), 「明星大学日食観測」チーム</p>	<p>M53c Spectrum of FeXXIII Ion for Plasma Diagnostics 村上泉, 加藤隆子 (核融合研)</p>	<p>P08b <math>\rho</math>-Oph A領域サブミリ連続波源のH<sup>13</sup>CO<sup>+</sup> (J=1-0)を用いた干渉計観測 鎌崎剛<sup>1,2</sup>, 川辺良平<sup>2</sup>, 斎藤正雄<sup>1,2</sup>, 北村良実<sup>3</sup>, 梅本智文<sup>4</sup>, 平野尚美<sup>5</sup> (1:東大・天文, 2:NRO, 3:ISAS, 4:NAO, 5:一橋大)</p>	<p>P13b NGC2071IRS1のH<sub>2</sub>Oメーザー源の干渉計とVLBI観測 古屋玲 (茨城大), 面高俊宏 (鹿児島大), 川辺良平 (NRO), 岩田隆浩 (CRL), 亀谷 收, 三好 真 (NAO)</p>	<p>P33c EX Lup型原始星V1143Oriの長周期光度変化 馬場 肇, 加藤太一, 野上大作 (京都大・理・宇宙物理)</p>
<p>M49c コロナの構造と形状の太陽周期変化と回転反転モデル 須貝秀夫 (学研・山形), 沼澤茂美 (JPL・新潟), 斎藤尚生 (東北大・学&amp;名)</p>	<p>M54c 1991年12月3日のフレアにおける磁気ループ構造の変化と<math>\gamma</math>線放射 松田 武, 吉森正人, 森本幸司, 須賀一治 (立大理)</p>	<p>P09b 収縮する回転ガス円盤の振動とそのメカニズム 松本倫明, 花輪知幸 (名大理), 中村文隆 (筑波大計算物理センター)</p>	<p>P14b カシオペア座の暗黒星雲L 1358のCO同位体輝線観測 山崎英人, 佐藤文男 (東京学芸大学), 福井康雄 (名大理)</p>	<p>【銀河】 R06b 潮汐力による回転ガス楕円体の崩壊と角運動量の変動 宇佐美昌俊, 藤本光昭 (名大理)</p>
<p>M50c NOAA7912, NOAA7917での活動現象のH<math>\alpha</math>観測 北井礼三郎, 當村一朗, 佐野周作, 黒河宏企, 船越康宏 (京大理), H. Hudson (ハワイ大), H. Zhang (北京天文台)</p>	<p>【星形成】 P05b A Numerical Scheme for Radiation Magnetohydrodynamics 犬塚修一郎 (国立天文台)</p>	<p>P10b 原始ガス雲の熱的進化とその分裂 中村文隆, 梅村雅之 (筑波大学計算物理学研究センター)</p>	<p>P15b 磁場を伴ったフィラメント状ガス雲形成における外圧の効果 永井智哉 (東大理), 犬塚修一郎, 観山正見 (国立天文台)</p>	<p>R07b 2次元成分分解によるNGC4564の指数則成分の検出 大山智輝, 水野孝雄 (東京学芸大学)</p>
<p>M51c Emerging Flux Region内の速度場構造について 吉村圭司 (京大宇宙物理), 黒河宏企, 北井礼三郎 (京大飛騨天文台)</p>	<p>P06b ガス円盤における非軸対称自己重力不安定 — 局所近似・非線形解析 中本 泰史 (筑波大 物理)</p>	<p>P11b OH and H<sub>2</sub>O Maser distribution in Orion-KL Shinji HORIUCHI, Victor MIGENES (NAO)</p>	<p>P16b W 49 Nのバーストした水メーザーのVLBI観測 亀谷 收, 笹尾哲夫, 三好 真, 岩館健三郎 (国立天文台), 今井 裕 (東北大理), 森本雅樹, 面高俊宏 (鹿児島大学教養), 鈴山智也, 外園大介 (鹿児島大工)</p>	<p>R08b LEWISによるNGC1068の観測 今西昌俊, 寺田 宏, 杉山光児, 本原顕太郎, 後藤美和, 舞原俊憲 (京大理)</p>
<p>M52c 太陽コロナにおけるMHD緩和過程の3次元シミュレーション (3) 鈴木喜雄, 草野完也, 西川恭治 (広大理)</p>	<p>P07b 野辺山ミリ波干渉計と45m鏡による原始星候補天体B335の観測 斎藤正雄 (東大理), 砂田和良, 川辺良平 (NRO), 北村良実 (宇宙研), 平野尚美 (一橋大)</p>	<p>P12b <math>\rho</math> Oph-East円盤に付随する水メーザー源のVLBI観測 岩田隆浩, 高羽 浩 (通総 鹿児島), 古屋 玲 (茨城大), 三好 真 (天文台 水沢)</p>	<p>P32c 回転しながら動的に収縮する円盤の分裂と連星系の形成 中村文隆 (筑波大学計算物理学研究センター), 花輪知幸 (名大理)</p>	<p>R09b Early-Type Barred Galaxy NGC7465のCO(J=1-0)観測 松下聡樹 (東北大理), 石附澄夫 (国立天文台野辺山)</p> <p>R10b <sup>12</sup>CO/<sup>13</sup>CO同時観測によるNGC891の分子ガスの状態診断 阪本成一 (NRO), 半田利弘, 祖父江義明, 本間希樹, 徂徠和夫 (東大理)</p>

## ポスターセッション・前半 (F会場：自然科学研究科/大会議室)

<p>R11b 渦巻銀河の星生成率の大きな時間変動 II 富田晃彦, 富田良雄, 斎藤衛 (京大理宇宙物理)</p>	<p>R45c GRAPESPH simulations of the globular cluster formation. N.Nakasato, M.Mori, T.Tsujimoto, G.Mathews, K.Nomoto</p>	<p>V05b 三鷹光赤外干渉計 (MIRA-I) の立ち上げ II — 天体フリンジ — 町田 吉弘 (東大理), 西川 淳, 佐藤 弘一, 福島 登志夫, 佐々木 五郎, 鳥居 泰男, 石崎 秀晴, 久保 浩一, 桑原 龍一郎, 鈴木 駿策, 松田 浩, 宮本 昌典, 吉沢 正則 (国立天文台), 春日 隆, 本間 幸洋, 宮沢 健明 (法政大工)</p>	<p>V08b Ultra-Wide Band Correlator 用サンプラーに必要な性能と実際の性能評価 百瀬宗武 (総研大・NAO), 奥村 幸子, 堤 貴弘, 川口則幸 (NRO), 鈴木孝清, 武井健寿 (日本通信機)</p>	<p>V11b すばる OHS 用分光カメラ CISCO の開発 本原頭太郎, 舞原俊憲, 岩室史英, 大屋 真, 塚本宏之, 杉山光児, 今西昌俊, 寺田 宏, 後藤美和, 佐々木喜則 (京大理)</p> <p>V12b VERA 新捗状況 笹尾哲夫, 横山紘一, VERA 推進グループ (国立天文台)</p>
<p>R12b 二相構造銀河における星形成 宮畑恵子, 池内 了 (阪大理)</p>	<p>R46c フィールド銀河の進化 嶋作 一大, 児玉忠恭 (東大・天文), 福来正孝 (京大・基研)</p>	<p>V06b 木曾広視野 CCD カメラの開発 吉田重臣, 征矢野隆夫, 樽沢賢一, 青木勉, 長谷川隆 (木曾観測所)</p>	<p>V09b 時間 FFT による複素ミキサの診断 須藤 進 (早大理工), 大師堂 経明 (早大教育), 遊馬邦之 (樋川西高校), 田中尚樹 (早大理工), 鈴木芽衣 (早大理工), 斎藤裕一郎 (早大理工), 足立政彦 (早大理工), 上浜亮 (早大理工)</p>	<p>V13b 電波ヘリオグラフ 2 周波化: 概略と総合性能 関口英昭, 鷹野敏明, 中島 弘, 柴崎清登, 川島 進, 武士俣健, 塩見靖彦, 西尾正則, 篠原徳之, 花岡庸一郎, 鎌目信三 (国立天文台)</p>
<p>R13b IRASF10214+4724 の HCN (J=3-2) 輝線探査 宮崎敦史, 坪井昌人 (茨城大理), 中井直正 (NRO)</p>	<p>R47c セイファート銀河 NGC 4051 の速度場とダークハロ 兼古 昇 (北大理), 外山清高 (道情報大), 佐藤哲也 (道栗山高校), 青木賢太郎, 大谷 浩 (京大理), 小杉城治 (国立天文台)</p>	<p>V07b 南天での MACHO 観測システムの構築 柳沢俊史, 村木紘, 松原豊, 北村敦 (名大 STE 研), 藤本光昭, 佐藤修二 (名大理), 宮本昌典, 吉沢正則, 関口真木, 一本 潔 (NAO), 渡瀬芳行, 河辺征次, 小林誠, 三浦靖子 (KEK), 寿岳潤 (東海大文明研), 斉藤敏治 (都立航空高専), 中村卓次 (京大基研), 佐藤文隆 (京大理)</p>	<p>V10b 富士山頂サブミリ波望遠鏡: アンテナ設計 関本裕太郎, 山本 智, 吉田裕茂, 羽原秀太, 広田朋也 (東大理), 稲谷順司, 大石雅寿, 立松健一, 楊戟, 宮澤敬輔, 志岐成友 (野辺山), 斎藤修二, 尾関博之, 藤原英夫 (分子研), 野田一房, 富樫雄一 (雄鳥試作)</p>	<p>V14b 電波ヘリオグラフ 2 周波化: フロントエンド, 中間周波部 武士俣 健, 鷹野敏明, 中島 弘, 川島 進, 関口英昭, 西尾正則, 篠原徳之, 塩見靖彦, 花岡庸一郎, 柴崎清登, 鎌目信三 (国立天文台野辺山)</p>
<p>R14b 銀河 NGC3079 のメガメーザーと連続波の相対位置 佐藤聡子<sup>1,2</sup>, 井上 允<sup>1</sup>, 亀野誠二<sup>1</sup>, 柴田克典<sup>1</sup>, 中井直正<sup>1</sup>, 三好 真<sup>1</sup>, 藤沢健太<sup>3</sup>, 岩田隆浩<sup>4</sup>, (1: 国立天文台 2: 電通大 3: 宇宙研 4: 通総研)</p>	<p>R48c 高分散分光観測によるスターバースト銀河の高速度ガスと重元素生成 大山陽一, 谷口義明, 佐藤康則 (東北大理)</p>			<p>V15b 電波ヘリオグラフ 2 周波化: バックエンド部 川島 進, 鷹野敏明, 中島 弘, 柴崎清登, 武士俣 健, 西尾正則, 花岡庸一郎, 塩見靖彦, 関口英昭, 篠原徳之, 鎌目信三 (国立天文台野辺山)</p>
<p>R15b 太陽近傍における星の初期質量関数の決定 辻本拓司 (国立天文台), 吉井讓・野本憲一 (東大理)</p>	<p>【地上観測機器】 V04b 自動測光望遠鏡の開発 大島 修 (美星天文台)</p>			
<p>R16b OASIS による天の川に隠された銀河の探査 岩田 生, 斎藤 衛, 中西康太郎, 竹内 努 (京大理)</p>				

## ポスターセッション・前半 (F会場:自然科学研究科/大会議室)

<p>V16b 電波ヘリオグラフの集合型 CD-R 装置によるデータ収録 篠原徳之, 柴崎清登, 西尾正則, 花岡庸一郎 (国立天文台野辺山)</p>	<p>V19b 三鷹光赤外干渉計 (MIRA-I) の立ち上げ I-実験室フリンジ 西川 淳, 佐藤弘一, 福島登志夫, 佐々木五郎, 鳥居泰男, 吉澤正則, 石崎秀晴, 久保浩一, 桑原龍一郎, 鈴木駿策, 松田浩, 宮本昌典 (国立天文台), 町田吉弘 (東大・理), 春日隆, 本間幸洋, 宮澤健明, (法政大・工)</p>	<p>V38c 臼田 64 m アンテナ電波天文観測システム 藤沢健太, 小林秀行, 平林 久 (宇宙科学研究所), 西堀俊幸, 徳山一龍, 平尾健治 (都立航空高専), 武井健寿, 鈴木孝清 (日本通信機)</p>	<p>V43c 最も手軽な CCD 測光と整約 中島淳一, 田辺健茲 (岡山理科大・理)</p>	<p>Y02c 紀伊かわべ天文公園における教育普及システム 山田竜也・大西浩次・矢治健太郎・上玉利剛・古屋昌美 (紀伊かわべ天文公園)</p>
<p>V17b LMSA サイト調査: Rio Frio (4100m) における大気透過率とシーイング 河野孝太郎 (東大天文), 石黒正人, 中井直正, 川辺良平 (NRO) ほか LMSA ワーキンググループ</p>	<p>V20b LMSA による超高分解能観測の可能性について 森田耕一郎 (国立天文台野辺山), 他 LMSA ワーキンググループ</p>	<p>V39c 電波ホログラフィー法による NMA 10m 鏡の鏡面精度測定 瀧崎智佳<sup>1</sup>, 斎藤正雄<sup>1,2</sup>, 高橋敏一<sup>1</sup>, 石黒正人<sup>1</sup>, (<sup>1</sup>国立天文台野辺山, <sup>2</sup>東大理天文)</p>	<p>V44c ミリ波帯電波カメラによる SZ 効果観測計画 II 坪井昌人, 宮崎敦史 (茨城大理), 春日 隆 (法大工), 野口卓, 坂本彰弘 (NRO)</p>	<p>Y03c 県立ぐんま天文台の建設 清水 実, 岡崎 彰, 吉岡一男 (県立天文台建設専門家会議委員)</p>
<p>V18b 光赤外干渉計のシデロスタット式素子望遠鏡の開発 佐藤弘一, 西川 淳, 吉澤正則, 福島登志夫, 宮本昌典, 桑原龍一郎, 鈴木駿策, 石崎秀晴, 久保浩一, 松田 浩, 佐々木五郎, 鳥居泰男 (国立天文台), 町田吉弘 (東大・理), 春日 隆, 宮澤健明, 本間幸洋 (法大・工)</p>	<p>V25c 野辺山 4.5 m 鏡 新連続波観測システム (2) 川端哲也 (宇都宮大), 松尾宏, 久野成夫, B. Vila-Vilaro (国立天文台野辺山)</p>	<p>V40c 宇宙線研共鳴型重力波検出器のデータ解析 神田展行, 近藤尚人*, 松村純宏, 坪野公夫*, 黒田和明 (東大宇宙線研, *東大理)</p>	<p>V45c 5×5 SIS マルチビーム受信機フロントエンドの設計 (2) 山口千栄子, 砂田和良, 野口卓, 稲谷順司 (国立天文台 野辺山)</p>	<p>Y04c 文系学生むけ授業の新しい試みー絵本を作る 加藤万里子 (慶応大)</p>
<p>V35c 野辺山 4.5 m 鏡 新連続波観測システム (2) 川端哲也 (宇都宮大), 松尾宏, 久野成夫, B. Vila-Vilaro (国立天文台野辺山)</p>	<p>V36c 高性能音響光学型分光計の開発 ~高安定化, 広帯域化への展望~ 林良一, 土橋一仁, 森元真也, (大阪府立大学), 小川英夫 (名古屋大学・理)</p>	<p>V41c 重力波検出器開発でわかったニュートン重力定数の系統誤差 黒田和明, 神田展行, 松村純宏, 石塚秀喜 (東大宇宙線研)</p>	<p>V46c A 2D X-Pendulum Vibration Isolation System Mark A. Barton (NAO), Kazuaki Kuroda, Takeshi Uchiyama (ICRR), Masa-Katsu Fujimoto (NAO)</p>	<p>Y05c 連星系の視線速度曲線パソコン模擬ソフトの作成 中村泰久 (福島大教育), 小川慎 (福島県浪江中)</p>
<p>V37c 岡山近赤外多目的カメラ "OASIS" の開発 一特性と誤差一 奥村真一郎 (東大理/国立天文台) ほか OASIS グループ</p>	<p>V42c すばる望遠鏡建設工事: 「山頂ドーム完成」「HiloBase の建設開始」 宮下暁彦, 林 左絵子, 沖田喜一, 中桐正夫, 成相恭二, 野口猛, 唐牛 宏, すばるプロジェクト (国立天文台)</p>	<p>【天文教育】 Y01b Video Conference System を使った遠隔授業 尾久土正己<sup>1</sup>, 渡辺健次<sup>2</sup>, 田中英明<sup>1</sup>, 岡田 浩<sup>3</sup>, 坂元 誠<sup>1</sup>, 豊増伸治<sup>1</sup>, 角田佳隆<sup>4</sup>, 鎌田浩司<sup>4</sup>, 西野 孝<sup>4</sup> (<sup>1</sup>みさと天文台, <sup>2</sup>和歌山大学, <sup>3</sup>佐賀大学, <sup>4</sup>和歌山大学付属中学)</p>	<p>【その他】 Z01b PASJ に投稿すべきか? VIII. 1989年に発表された日本の天文学・天体物理学論文の被引用頻度 寿岳 潤 (東海大・文明研)</p>	<p>Z02c 天文学者としての新城新蔵 (2) 株本訓久 (武庫川女子大学)</p>

## ポスターセッション・後半 (F会場:自然科学研究科/大会議室)

<p><b>【恒星】</b></p> <p><b>N26b VLBI観測によるMA-CHO探索の可能性</b> 大西浩次(通信総研・関西)</p> <p><b>N27b 近接連星系とカオス</b> 田辺健茲(岡山理科大・理)</p> <p><b>N28b 磁変星「HR 5049」の分光解析</b> 西村昌能(京都府立向陽高校), 定金晃三(大阪教育大学)</p> <p><b>N29b 降着円盤からの輝線プロファイル2</b> 大那悦子, 福江 純(大阪教育大学)</p> <p><b>N30b ケプラー円盤での磁場なし乱流に関するコメント</b> 加藤正二(京大理)</p> <p><b>N31b ブラックホール天体からのX線ゆらぎと新しい降着円盤モデルII</b> 竹内 充, 嶺重 慎(京大理)</p> <p><b>N32b Vertical Structure of MHD Turbulence in Accretion Disks</b> 中尾泰士(京大理・宇宙物理)</p> <p><b>N33b 降着円盤における磁気回転不安定性の非線形時間発展</b> 松崎考視<sup>1</sup>, 松元亮治<sup>1</sup>, 宮路茂樹<sup>1</sup>, 田島俊樹<sup>2</sup>, 柴田一成<sup>3</sup>(<sup>1</sup>千葉大理, <sup>2</sup>テキサス大, <sup>3</sup>国立天文台)</p>	<p><b>N34b 長周期セファイド変光星の線形非断熱模型</b> 石田俊人(兵庫県立西はりま天文台)</p> <p><b>N35b 熱不安定による矮新星爆発の2次元数値実験</b> 廣瀬 雅人(天文台・理論)</p> <p><b>N36b Ia型超新星における核燃焼波面のランダウ-ダリウス不安定</b> 岩本 弘一, 茂山俊和, 野本憲一(東大理)</p> <p><b>N37b Cyg X-3のX線スペクトルに見られるRecombination edge</b> 川嶋健治, 北本俊二(阪大)他「あすか」チーム</p> <p><b>N38b ポストニュートン近似での連星中性子星の平衡形状</b> 柴田 大(阪大理)</p> <p><b>N39b 「あすか」によるSN1987AからのX線の検出</b> 伊藤真之(神戸大・発達科学), 浅井和美, 宇野伸一郎, 井上一(宇宙研), 野本憲一(東大・理), 熊谷紫麻見(日大・理工), 田中靖郎(M.P.I.)</p> <p><b>N40b 「あすか」による早期型星の観測</b> 北本俊二, 鈴木武史, 鳥居研一, 大野嘉明(阪大・理)</p>	<p><b>N41b 「あすか」でみた低質量X線連星のスペクトル中の構造</b> 浅井和美, 堂谷忠靖, 満田和久(宇宙研), 田中靖郎(MPE)他「あすか」チーム</p> <p><b>N42b ASCAによるミリ秒パルサーの観測</b> 斎藤 芳隆, 釜江 常好(東大理), 河合 誠之, 田村 啓介(理化学研究所)</p> <p><b>N43b 「あすか」によるPSR1055-52の観測</b> 菅原 健, 柴田晋平, 佐野重幸, 塚原麻希子, 郡司修一, 櫻井敬久(山形大理), あすかチーム</p> <p><b>N44b SS433のVRI測光観測</b> 中島里香, 有本淳一, 粟野諭美, 石川 薫, 奥上将光, 阪口敏基, 田鍋和仁, 津田和美, 福江 純, 本田敏志, 松本 桂, 山田泰史, 横尾武夫(大阪教育大)</p> <p><b>N45b SS433のVRIモデル光度曲線</b> 奥上将光, 阪口敏基, 中島里香, 福江 純(大阪教育大)</p> <p><b>N46b パルサー周辺のX線観測(I)</b> 河合誠之, 田村啓輔(理研), 堂谷忠靖(宇宙研)</p>	<p><b>N47b パルサー周辺のX線観測(II)</b> 田村啓輔, 河合誠之(理研), 平山昌治(東大理物理)</p> <p><b>N48b 炭素星星周領域での固体微粒子の形成; コア-マントル grain の形成</b> 寒川尚人(京大理), 小笹隆司(神戸大理)</p> <p><b>N49b J型炭素星Y CVnの広がったダストシェル</b> 泉浦秀行(東京学芸大)</p> <p><b>N50b Near-InfraRed Identification of IRAS source in the outer Galaxy</b> B. W. Jiang (GUAS,NRO), S. Degucchi (NRO), T. Yamashita (OAO), E. Nishihara (OAO) and Y. Nakada (KO)</p> <p><b>N67c Super Soft X-ray Source RXJ0019.8+2156 のBVRI測光観測</b> 松本 桂(大阪教育大)</p> <p><b>N68c 移流優勢降着円盤の構造</b> 中村賢仁, 加藤正二(京大理), 松元亮治(千葉大理), 楠瀬正昭(テキサス大)</p> <p><b>N69c 輻射抵抗影響下輻射圧駆動相対論的降着円盤風</b> 福江 純(大阪教育大)</p>	<p><b>N70c 対流層を持つ変光星の一層模型—その1—</b> 田中靖夫(茨城大学教育学部)</p> <p><b>N71c 超新星SN1995ALのVRI測光</b> 田鍋和仁, 本田敏志, 松本 桂, 有本淳一, 定金晃三(大阪教育大)</p> <p><b>N72c ブラックホールの熱力学的ゆらぎと安定性</b> 岡本 功(国立天文台), J. Katz(ヘブライ大), R. Parentani(ヘブライ大)</p> <p><b>N73c 高輝度ガンマ線バーストのX線対応天体を探す</b> 吉田篤正, 門叶冬樹(理研), 村上敏夫, 小賀坂康志, 柴田 亮(宇宙研)</p> <p><b>N74c 「あすか」による球状星団の観測</b> 根来 均, 石田 学, 浅井和美, 高橋忠幸(宇宙研), 川嶋健治(阪大理)</p>
--	---	---	--	--

## ポスターセッション・後半 (F会場:自然科学研究科/大会議室)

<p><b>【星間現象】</b></p> <p>Q05b CO(<math>J=2-1</math>) 輝線によるペルセウス腕領域の広域サーベイ 佐藤功美子, 長谷川哲夫, 半田利弘, 岡 朋治, 瀬田益道, 徂徠和夫, 森野潤一(東大理), 新永浩子(東京学芸大), 阪本誠一(NRO), 林 正彦(NAO)</p> <p>Q06b A New Discovered Supernova Remnant in Puppis 田実 晃人(東北大理), R. Weinberger (Univ. of Innsbruck), 田村眞一(東北大理), 矢動丸泰(国立天文台三鷹)</p> <p>Q07b あすかによるカシオペアAの観測 常深 博, 大野喜明, 鈴木星児(阪大理)</p> <p>Q08b 「あすか」による白鳥座ループの観測 (V) 宮田 恵美・常深 博(阪大理)</p> <p>Q09b ハロー惑星状星雲で初検出された高速運動 矢動丸 泰(東北大天文/国立天文台), 田実 晃人, 田村 眞一(東北大天文)</p>	<p>Q10b 「あすか」による超新星残骸 PKS1209-52(SE) の観測 衣笠健三, 常深博, 鳥居研一(阪大理), R.Petre (NASA/GSFC)</p> <p>Q11b 銀河系における Arm と Interarm での星形成効率の対比 石井景子<sup>1,2</sup>, 中川貴雄<sup>1</sup>, 奥田治之<sup>1</sup>, 芝井広<sup>1</sup>, 土井靖生<sup>4</sup>, 望月賢治<sup>1,3</sup>, 東矢高尚<sup>1,3</sup>, 卷内慎一郎<sup>1,3</sup> (1宇宙研, 2弘前大理, 3東大理, 4通総研)</p> <p>Q12b オリオン領域の超広視野近赤外観測 森 淳・奥村真一郎(東大理), 西原英治・山下卓也(国立天文台)</p> <p>Q13b VLBI monitoring of water maser spot cluster in the star-forming region W3 IRS5 今井 裕(東北大学理学部天文学教室), 笹尾哲夫, 三好 真, 柴田克典(国立天文台水沢) 西高俊宏(鹿児島大学教養部), 岩田隆浩(通信総合研究所鹿島), 朝木義晴(総合研究大学院大学)</p>	<p>Q14b 銀河系中心 Radio Arc と相互作用する分子雲 <sup>1</sup>岡 朋治, <sup>1</sup>長谷川哲夫, <sup>2</sup>佐藤文男, <sup>3</sup>坪井昌人, <sup>1</sup>半田利弘(<sup>1</sup>東京大学理学部, <sup>2</sup>東京学芸大学, <sup>3</sup>茨城大学理学部)</p> <p>Q15b SiO(<math>J=1-0</math>, <math>V=0</math>) mapping Observation around Sgr B2 志岐成友(東大理天文), 大石雅寿(野辺山)</p> <p>Q16b チリに設置した 60cm 望遠鏡 2号機による南天銀河面 CO230GHz サーベイ 長谷川哲夫, 半田利弘, 岡朋治, 瀬田益道, 佐藤功美子, 徂徠和夫, 森野潤一(東大理) 阪本成一, 林 正彦(国立天文台) L.-A. Nyman (SEST), L.Bronfman (Univ. Chile), P.Shaver (ESO), R.Booth (OnsalaSpace Obs.)</p> <p>Q32c Asca による超新星残骸 3C58 の観測 鳥居研一, 常深博, 衣笠健三(阪大理), P.O. Slane(SAO)</p> <p>Q33c SN1006 からの TeV ガンマ線の検出可能性について 吉田龍生, 柳田昭平(茨城大理)</p>	<p><b>【活動銀河核】</b></p> <p>S12b 赤外線銀河 NGC 6240 の中心核での分子ガスの運動 中川貴雄<sup>1</sup>, 奥村幸子<sup>2</sup>, 川辺良平<sup>2</sup>, 紀伊恒男<sup>1</sup>, 藤本龍一<sup>1</sup>, 小賀坂康志<sup>1</sup>, 石井景子<sup>1,3</sup>, 萩原喜昭<sup>4</sup>(<sup>1</sup>宇宙研, <sup>2</sup>野辺山, <sup>3</sup>弘前大理, <sup>4</sup>総研大)</p> <p>S13b Clumpy Cloud in AGNs 岸本 真(京大理)</p> <p>S14b 「あすか」による電波銀河 3C 445 の観測 山下 朗子, 井上 一(宇宙科学研究所)</p> <p>S15b 「あすか」による PKS027-233 とその周辺領域の観測 II 宮崎宏幸, 山崎典子(東京都立大学), Anthony Lawson (Southampton Univ.), 上田佳宏, 高橋忠幸 (ISAS), 石崎欣尚(東京大学)</p> <p>S21c トロイダル磁場を持つ 2成分ジェットのコリメーション 近藤正明(専修大学)</p>	<p>S22c 赤外線銀河 IRAS 05189-2524 の ASCA による観測 中川貴雄<sup>1</sup>, 紀伊恒男<sup>1</sup>, 藤本龍一<sup>1</sup>, 小賀坂康志<sup>1</sup>, 宮崎利行<sup>1</sup>, 川辺良平<sup>2</sup> (<sup>1</sup>宇宙研, <sup>2</sup>野辺山)</p> <p>S23c The X-ray Spectrum and Variability of NGC4151 K.M.Leighly, M.Cappi, 松岡勝, 三原建弘(理研)</p> <p>S24c 遠いクエサーの X線観測 松岡勝, Massimo CAPPI(理研)</p> <p><b>【銀河団】</b></p> <p>T06b あすか衛星による Hydra-A 銀河団の観測 III 池辺靖(理研), 本多博彦, 村上敏夫(宇宙研), 牧島一夫(東大理), あすかチーム</p> <p>T07b へびつかい座銀河団の動径方向分布 II 松澤英之(埼玉大, 理研), 松岡勝, 池辺靖(理研), 他「あすか」チーム</p> <p>T08b Elliptical Clusters による重力レンズ 山田竜也・池内了(大阪大学理学部)</p>
---	---	--	---	---

## ポスターセッション・後半 (F会場:自然科学研究科/大会議室)

<p>T09b 「あすか」による銀河団 Abell 2028 / 2029 / 2033 の観測 茅原弘毅, 林田清 (阪大理 宇宙地球科学科)</p> <p>T10b 近～中距離銀河団における Ia 型超新星サーベイ観測 (I) 山岡均 (九大), 茂山俊和, 土居守 (東大理), 渡部潤一 (国立天文台), 綾仁一哉 (美星天文台), 尾久土正巳 (みさと天文台), 藤田康英 (久万高原天体観測館), 山本道成 (綾部市天文館)</p> <p>T11b 大規模構造 scale での銀河の集団 starburst (II) 竹内 努, 斎藤 衛 (京都大・理・宇宙物理)</p> <p>T12b X線銀河団の進化と ICM の衝撃波加熱 滝沢元和, 中村文隆, 嶺重 慎 (京大理)</p> <p>T13b MD-GRAPE による P<sup>3</sup>M法の高速度化 宮崎尚人, 福重俊幸, 牧野淳一郎, 泰地真弘人 (東大教養)</p> <p>T14b 銀河団内の電波銀河: 高エネルギー陽子加速と銀河団ガスからのガンマ線放射 井上 進 (都立大理)</p>	<p>T25c 銀河団自動検出アルゴリズムの開発 川崎涉, 嶋作一大, 土居守, 岡村定矩 (東大理天文)</p> <p>T26c ASCA による Stefan's Quintet の観測 粟木久光, 小山勝二, 鶴 剛, 上野史郎, 富田洋, 松本浩典 (京大理)</p> <p>【宇宙論】</p> <p>U06b 原始ガスの流体力学 須佐元, 上原英也, 西亮一 (京大理)</p> <p>U07b 並列計算機による銀河形成シミュレーション 吉岡 諭 (東京商船大学)</p> <p>U08b しし座群 M96 のセファイドから求めた <math>H_0 = 69 \pm 8 \text{ km s}^{-1} \text{ Mpc}^{-1}</math> の帰結 岡村定矩 (東大理), 安田直樹 (東大理)</p> <p>U09b Szekeres Universe におけるダストの重力崩壊 平井俊成, 武藤 拓, 前田恵一 (早大理工)</p> <p>U16c 重力場及び電磁場の中での荷電粒子の運動 福井尚生 (獨協大教養)</p>	<p>【飛翔体観測機器】</p> <p>W08b 直接撮像型 X線 CCD の検出効率の測定 今吉拓哉, 大野喜明, 常深 博, 北本俊二, 林田 清, 宮田恵美, (阪大理), 宮口和久 (浜松ホトニクス) 他 京阪 X線 CCD チーム</p> <p>W09b ASTRO-E 搭載用 X線 CCD カメラ (XIS) 校正システムの開発 橋本谷磨志, 鷲見裕一郎, 常深博, 北本俊二, 林田 清, 宮田恵美 (阪大理), 宮口和久 (浜松ホトニクス)</p> <p>W10b 超電導トンネル結合素子を用いた X線検出器の開発 I 門叶冬樹, 清水裕彦, 大谷知行, 松岡勝, 河合誠之, 吉田篤正, 三原建弘 (理研)</p> <p>W11b 同期電波源による惑星測地計画の検討 朝木義晴<sup>1</sup>, 今江理人<sup>2</sup>, 河野宣之<sup>3</sup>, 花田英夫<sup>3</sup>, 細川瑞彦<sup>2, 1</sup> 総合研究大学院大学, <sup>2</sup>通信総合研究所, <sup>3</sup>国立天文台</p>	<p>W12b LIGHT: 光赤外干渉計による位置天文衛星 福島登志夫, 吉澤正則, 佐藤弘一, 西川 淳, 宮本昌典, 桑原龍一郎, 鳥居泰男, 佐々木五郎, 鈴木駿策, 石崎秀晴, 松田 浩, 久保浩一 (国立天文台), 町田吉弘 (東大・理), 春日 隆, 本間幸洋, 宮澤健明 (法大・工)</p> <p>W21c 小型スターリング・JT 冷凍機で冷却されたサブミリ波 SIS 受信機 稲谷順司, 野口 卓, 史生 才, 宮澤敬輔 (国立天文台), 増子治信, 落合 啓, 入交芳久 (郵政省通総研), 村上正秀, 岡本大志 (筑波大学), 京谷 誠, 楢崎勝弘, 恒松正二 (住友重機械)</p> <p>【情報処理】</p> <p>X07c 天文カタログデータ管理公開システムの開発 中嶋浩一 (国立天文台客員/一橋大学), 浜部勝 (東京大学理学部天文学教育研究センター), 市川伸一, 伊藤孝士, 高田唯史, 西村史朗 (国立天文台), 洞口俊博 (国立科学博物館)</p> <p>X08c TVD Lax-Wendroff 法について 廣瀬重信 (理科大物理)</p>
--	--	---	---